株式会社アクセス

# ACSIM-MINI



掲載資料一覧

ACSIM MINI「設置・初期設定」	P.2
PlayStation「ACSIM との接続」	P.16
STEAM「セットアップ」	P.26
ACSIM(制御ソフト)「アプリケーション説明書」	P.41

# ACSIM MINI

「設置・初期設定」

目次

1.	安全	全にお使いいただくために必ずお守りください	4
2.	ご準	隼備ください	7
3.	接続	壳方法	8
4.	接続	壳部分	9
4	.1.	アクチュエータコントローラ	9
4	.2.	アクチュエータ	9
4	.3.	コントローラ内部	10
4	.4.	USB ケーブル接続部分	10
5.	セッ	ットアップ	11
5	.1.	セットアップディスク内容	11
5	.2.	準備	11
5	.3.	ドライバのインストール	11
5	.4.	アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のインストール	11
6.	セッ	ットアップ確認	12
6	.1.	コントローラの電源を入れる	12
6	.2.	コントローラを PC へ認識させる	12
6	.3.	ACSIM のメイン画面の確認	13
7	.1.	アクチュエータ設定	15
7	.2.	Plugin のインストール	15

1. 安全にお使いいただくために必ずお守りください

本マニュアルには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全 にお使いいただくために、守って頂きたい事項を示しています。

使用している表示の意味



絶対に行ってはいけないことを記載しています。

人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示していま す。



人が軽傷を負う可能性が想定される内容、物的損傷が発生する内容を示 しています。



## <u>小</u>警告



AC100V~AC240Vの家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。



設置時に、ACアダプタ、コンセントプラグを壁やラック(棚)などの間に挟 み込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。

電源コードを破損、加工、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ね たりしないでください。火災、感電の原因となります。

電源コードの上に、重い物をのせたり、布をかけたり、加熱したりすると電源 コードが破損し、火災、感電の原因となります。

電源コードを接続したまま、機器を移動しないでください。 火災、感電の原因となります。



本製品の分解や改造を自分でしないでください。 火災、感電、故障の恐れがあります。また本製品の分解、改造を行った場合、 修理をお断りする事があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、本製品の電源ケーブルをコンセントから 抜いてください。

そのまま使用を続けるとショートし、火災、感電の恐れがあります。 液体などがかかった場合には、電源ケーブルをコンセントから抜いてくださ い。

そのまま使用を続けるとショートし、火災、感電の恐れがあります。 水分、湿気の多い場所では本製品を使用しないでください。 火災、感電の恐れがあります。

本製品の稼働部分などに手を挟む危険があります。小さなお子様がけがをし ないように柵で囲むなど配慮し、設置を行ってください。 けがをする危険があります。

妊娠されている方、心疾患のある方、背中、腰の疾患のある方、首の疾患のあ る方は使用しないで下さい。

事故や体調不良を起こす恐れがあります。

乗り物に酔いやすい方、めまいを起こしやすい方は使用しないでください。 事故や体調不良を起こす恐れがあります。

## <u> 入</u>注意

本製品の電源ケーブルが接続されたときには、濡れた状態で触らないでくだ さい。感電の原因となります。



静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れ て、身体の静電気を取り除くようにしてください。 身体などからの静電気は、本製品の誤作動、故障の原因となります。

温度変化の激しい場所(クーラーや暖房器のそばなど)におかないでください。



本製品に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。 不安定な場所に置かないでください。

バランスがくずれて倒れたり、落下しけがの原因となります。

本製品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。



抜くときは必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。 本製品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的に(半年に1回程

度)取り除いてください。 火災の原因となることがあります。



移動させる場合は、本製品の電源プラグをコンセントから抜き、接続線を外 したことを確認し行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因とな ることがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源プラグをコン セントから抜いてください。



本製品の使用中や使用直後に稼働部分、ACアダプタが高温になる場合があ ります。

やけどの恐れがありますので注意してください。

### 2. ご準備ください



### 3. 接続方法



### 4. 接続部分

4.1. アクチュエータコントローラ



4.2. アクチュエータ



#### 4.3. コントローラ内部



4.4. USB ケーブル接続部分



#### 5. セットアップ

セットアップ済み PC の場合には「6 セットアップ確認」を参照してください。

5.1. セットアップディスク内容

ファイル・ディレクトリ	内容
[driver]ディレクトリ	ドライバが格納されています。
[ACSIM-MINI]ディレクトリ	取扱い説明書等が格納されています。
acsim_XXXX.exe	アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のイ
	ンストーラ
	※XXXX:バージョンが入ります。
Acsim_XXXX_GT_SP.exe	アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のイ
	ンストーラ
	グランツーリスモ対応バージョン
	※XXXX:バージョンが入ります。

5.2. 準備

コントローラと PC が接続されていないことを確認しパソコンの電源を ON にしてください。起動を確認後、セットアップディスクを PC にセットしてください。

5.3. ドライバのインストール

FTDI の VCP ドライバのインストールを行います。

セットアップディスク内の

【[driver]-[FTDI]-[VCP]- CDM21216\_Setup.exe】を実行し画面の指示に従いインストー ルを行ってください。

5.4. アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のインストール

セットアップディスク内の

【acsim\_XXXX.exe】(※XXXX:バージョン番号)を実行し画面の指示に従いインストールを 行ってください。

詳しくは「ACSIM(制御ソフト)「アプリケーション説明書」」の「ACSIM の PC へのセ ットアップ、アップデート」を参照してください。

- 6. セットアップ確認
- 6.1. コントローラの電源を入れる

コントローラから出ている電源ケーブルをコンセントに差し込む事でコントローラの電 源が入ります。

6.2. コントローラを PC へ認識させる

コントローラを PC へ USB serial ケーブルで接続します。 コントローラを PC へ接続すると PC のタスクトレイに下記のメッセージが表示されます。

※windows7 の場合:「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」と表示される	
デバイス ドライバー ソフトウェアをインストールしています % × ステータスを見るには、ここをクリックしてください。	
₩ 1.92 2 20 1 2	

しばらくすると PC のタスクトレイに下記のメッセージが表示されます。

※windows7 の場合:「デバイスを使用する準備ができました」と表示される			
ジバイスを使用する準備ができました 4× デバイスをライバーソフトウェアが正しくインストー ルされました ・ 13107 ・ 13107 ・ 2011/00/26			

上記メッセージが表示されるとコントローラが PC に認識された状態となります。

6.3. ACSIM のメイン画面の確認

タスクトレイ内の下記のアイコンをクリックしてください。

💙 💬 🥩 😧 Caps 🖶 🔺 🔝 秤 🛱 🙄 🕼	14:51 2016/07/20	
		クリック

下記のように「コントローラバージョン」より上部がすべて【OK】と表示されていること を確認してください。



[NG]	が表示される場合の対処方法
------	---------------

状態	対処	
「設定読込」に NG と表示され	アクチュエータ制御アプリに異常が発生しています。	
る。	「5.4 アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のインスト	
	ール」をもう一度行ってください。	
「処理開始」に NG と表示され	アクチュエータ制御アプリに異常が発生しています。	
る。	「5.4 アクチュエータ制御アプリ(ACSIM)のインスト	
	ール」をもう一度行ってください。	

「ポートオープン」に NG と表示	PC に USB serial ケーブルが接続されているか確認し
される。	てください。
	PC に USB serial ケーブルが接続されている場合、別
	の USB ポートに接続し確認してください。
	上記方法でも改善されない場合には VCP ドライバの
	インストールに失敗しています。
	「5.3 ドライバのインストール」をもう一度行ってく
	ださい。
「コントローラと通信開始」に	USB serial ケーブルが正しく接続されていない可能性
NG と表示される。	があります。
	「4.4USB ケーブル接続部分」の確認を行ってくださ
	<i>ر</i> ر ۲

#### 7. ACSIM 設定

7.1. アクチュエータ設定





7.2. Plugin のインストール

rFactor などシミュレーションソフトのインストールを行った場合、シミュレータソフト毎 に個別の設定が必要な場合があります。

詳しくは「ACSIM(制御ソフト)「アプリケーション説明書」」の「8.5 plugin のインスト ール」を参照ください。

# PlayStation

「ACSIM との接続方法」

## 目次

1. はじめに	
2. PlayStation ユーザーズガイド	
3. 構成図	
3.1. PlayStation(グランツーリスモ)のみ接続の場合	19
3.1.1. 接続	19
3.1.2. 操作	20
3.2. PlayStation (グランツーリスモ)、PC (rFactor 等) と同時接続の場	合21
3.2.1. 接続	21
3.2.2. 操作	22
4. IP アドレス確認	23
4.1. PlayStation3 の場合	23
4.2. PlayStation4 の場合	23
5. GT ドライバ設定	24
5.1. ドライバ種類	
5.1.1. デスクトップアイコン	24
5.2. ドライバ設定	24
6. ACSIM アプリケーションの表示確認	25
7. セキュリティー	25

1. はじめに

ACSIM と PlayStation 用ソフト「グランツーリスモ」を連動動作させるにはグランツーリ スモ対応の ACSIM 制御ソフトをインストールする必要があります。

インストーラ ACSIM\_XXXX\_GT\_SP.exe(XXXX:バージョン番号)を起動し、ライセンス規約に同意しインストールを行ってください。

2. PlayStation ユーザーズガイド

PlayStation3、PlayStation4の接続方法、設定方法に関しては下記ホームページを参照して ください。

PlayStation3 ユーザーズガイド: https://manuals.playstation.net/document/jp/ps3/current/

PlayStation4 ユーザーズガイド: https://manuals.playstation.net/document/jp/ps4/index.html

3. 構成図

PlayStation と ACSIM 制御用 PC を同一ネットワークになるように接続、設定を行ってください。ルーターなどネットワーク機器の設定が必要になる場合があります。

ネットワーク機器の設定につきましては、それぞれの機器メーカーへお問い合わせください。



図 1 接続例 (ネットワーク)

3.1. PlayStation (グランツーリスモ) のみ接続の場合

3.1.1. 接続

PlayStation (グランツーリスモ)のみをプレイする場合の接続例となります。



図 2 接続例(全体)

3.1.2. 操作

#### 3.1.2.1. PlayStation (グランツーリスモ) をプレイ

- (1) モニターを「入力1」(接続例の場合)にします。
- (2) PlayStation の「電源」を ON にします。
- (3) ハンドルコントローラの「電源」を ON にします。
- (4) グランツーリスモを起動し、走行画面で待機します。
- (5) モニターを「入力2」(接続例の場合)にします。
- (6) PC の「電源」を ON にします。
- (7) GT ドライバ起動、ステータス確認を行います。「4IP アドレス確認」「5GT ドライバ設定」を参照してください。
- (8) ACSIM(制御アプリ)のステータス確認を行います。「6ACSIMアプリケーションの表示確認」を参照してください。
- (9) モニターを「入力1」(接続例の場合)にします。
- (10) グランツーリスモをプレイします。

3.2. PlayStation (グランツーリスモ)、PC (rFactor 等) と同時接続の場合

3.2.1. 接続

PlayStation(グランツーリスモ)と PC 用シミュレーションソフト(rFactor 等)の両方を切替 にてプレイする場合の接続例となります。



3.2.2. 操作

#### 3.2.2.1. PlayStation (グランツーリスモ) をプレイ

- (1) モニターを「入力1」(接続例の場合)にします。
- (2) USB 切替器を「機器1」(接続例の場合)にします。
- (3) PlayStation の「電源」を ON にします。
- (4) ハンドルコントローラの「電源」を ON にします。
- (5) グランツーリスモを起動し、走行画面で待機します。
- (6) モニターを「入力2」(接続例の場合)にします。
- (7) PC の「電源」を ON にします。
- (8) GT ドライバ起動、ステータス確認を行います。「4IP アドレス確認」「5GT ドライバ設定」を参照してください。
- (9) ACSIM(制御アプリ)のステータス確認を行います。「6ACSIM アプリケーションの表示確認」を参照してください。
- (10)モニターを「入力1」(接続例の場合)にします。
- (11) グランツーリスモをプレイします。

#### 3.2.2.2. PC 用シミュレーションソフト(rFactor 等)をプレイ

- (1) モニターを「入力2」(接続例の場合)にします。
- (2) USB 切替器を「機器 2」(接続例の場合)にします。
- (3) PC の「電源」を ON にします。
- (4) ハンドルコントローラの「電源」を ON にします。
- (5) PC 用シミュレーションソフト(rFactor 等)をプレイします。

#### 4. IP アドレス確認

PlayStation 側で危機に割り当てられている IP アドレスの確認を行います。

4.1. PlayStation3 の場合



※IP アドレスが表示されない場合には「3構成図」を確認してください。

4.2. PlayStation4 の場合

(設定) > [ネットワーク] > [接続の状況をみる] で IP アドレスの確認を行ってください。

5. GT ドライバ設定

ACSIM 制御用 PC で「GT ドライバ」を起動し、設定を行います。 起動する「GT ドライバ」はプレイするグランツーリスモの種類に異なります。

5.1. ドライバ種類

PlayStation	グランツーリスモ	使用する GT ドライバ
PlayStation3	グランツーリスモ 6	ACSIM_GT
PlayStation4	グランツーリスモ SPORT	ACSIM_GTSport

#### 5.1.1. デスクトップアイコン



#### 5.2. ドライバ設定



#### 図 3 GT ドライバ設定画面

※Status が「Connected」とならない場合には「3 構成図」「4IP アドレス確認」「7 セキュリ ティー」を確認してください。

※グランツーリスモ SPORT の場合、オンラインモードにて最新バージョンへアップデートした状態でご使用ください。グランツーリスモ SPORT が初期バージョンの場合、シミュレータとの連動は出来ません。

6. ACSIM アプリケーションの表示確認

タスクトレイ内の下記のアイコンをクリックする事で ACSIM(制御ソフト)のダイアロ グの表示、非表示を行います。

🕙 🕫 🥩 🚱 кана 🔹 🔺 🛃 👯 🛱 📜 🍬	14:51 2016/07/20	1
		クリック

ACSIM.exe が「GT ドライバ」との接続に成功している場合、下記の表示になります。



#### 図 4 ACSIM.exe の表示状態

7. セキュリティー

「GT ドライバ」では下記のプロトコル、ポートを使用します。 ファイアウォール等を使用している場合はブロックしないように設定してください。

プロトコル	ポート番号
UDP	33339
UDP	33340

# STEAM 「セットアップ」

### 目次

1.	STEAN	Л	28
2.	Steam (	Client のインストール	29
2	.1. ST	̈̈́EAM ホームページ	29
3.	STEAN	A アカウント作成	34
4.	rFactor	2 購入、インストール	37
4	.1. 購	入	37
4	.2. イ	ンストール	39
5.	システ	ム要件	40
5	.1. rFa	actor2	40
	5.1.1.	必要環境	40
	1.1.1.	推奨環境	40

1. STEAM

PC ゲーム販売プラットホーム STEAM のインストール方法についての資料となります。 STEAM を使用してレーシングシミュレーションソフト(rFactor や AssettoCorsa など)の 購入、インストール、起動などの管理を行います。

※STEAM は常時アップデートしているため、記述内容と違う動作をする可能性がありま す。その場合は画面の指示に従い作業を進めてください。

- 下記の作業を行います。
  - ① 「2 Steam Client のインストール」…P29
  - ② 「3 STEAM アカウント作成」…P34
  - ③ 「4 rFactor2 購入、インストール」…P37
- 下記が必要になります。
  - ① インターネット環境
  - ② メールアドレス(STEAM アカウント作成に使用します)

- 2. Steam Client のインストール
- 2.1. STEAM ホームページ

ウェブブラウザで STEAM ホームページ (http://store.steampowered.com/) ヘアクセスして下さい。

※Steam Client を既にインストール済みの場合は、「3 STEAM アカウント作成」…P34 を 参照し作業を行って下さい。



[Steam をインストール]をクリックして下さい。



[Steam をインストール]をクリックして下さい。



ブラウザの下部に確認ポップアップが表示されるので[実行]または[ファイルを開く]をク リックして下さい。

IE の場合			
steamcdn-a.akamaihd.net から	SteamSetup.exe (1.37	' MB) を実行または保存しますか?	実行(R) 保存(S) ▼ キャンセル(C) ×
			実行
Edge の場合			
SteamSetup.exe ファイルを開く			
			ファイルを開く

ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されるので[はい]をクリックして下さい。

😯 ユーザー アオ	カウント制御		
② 次のプロ	コグラムにこのコンピューター	への変更を許可しますか?	
9	プログラム名: Steam 確認済みの発行元: <b>Valve</b> ファイルの入手先: インター	-ネットからダウンロード	はい
♥ 詳細を表示	Rする( <u>D</u> )	レ (はい(Y) いいえ(N)	
	<u>これらの通知</u>	和を表示するタイミングを変更する	

Steam セットアップダイアログが表示されるので、[次へ]をクリックして下さい。



ライセンス契約書を確認し[13歳以上であり、使用許諾契約書に同意する]にチェックをし、 [次へ]をクリックして下さい。



#### 使用する言語を選択し、[次へ]をクリックして下さい。

Steam セットアップ			×			
	島 eam で使用する言語を選択してく	153				
◎ 简体中文	Русский	○ 한국머				
● <del>双腔中文</del> ● English	⊙ čeština	<ul> <li>● 日本語</li> </ul>				
🔘 Français	🔘 Dansk	🔘 Svenska	I I			
🔘 Italiano	Nederlands	🔘 Norsk			次へ	
Deutsch	💿 Suomi	💿 Polski			人、	
Español	🔘 Ελληνικά	🔘 Română				
Português	🔘 Türkçe	🗇 Українська 🦯				
🔘 Português-Brasil	🔘 Magyar					
	< 戻る( <u>B</u> )	) 次へ(N) > キャンセル				

インストール先を確認し、[インストール]をクリックして下さい。

Steam セットアップ			
STEAM インストール先を選んでください。 Steamをインストールするフォルダを選んでください	۱.,		
Steamを以下のフォルダにインストールします。異なったフォルダにインストールする て、別のフォルダを選択してください。インストールを始めるには【インストール】をク	には、「参照」を押し リックして下さい。		
インストール先 フォルダ Different Files (XID)/Siteom	参照(民)	インストール	
必要なディスクスペース: 443.4MB 利用可能なディスクスペース: 69.0GB		_	
〈戻る(B) インストーノ	ル キャンセル	1	

インストールの進捗状況が表示されます。作業完了までお待ち下さい。

Steam セットアップ	
STEAM <sup>TH</sup> 1/2I-JU Steamをインスト	ールしています。しばらくお待ちください。
抽出:steambootstrapper_norwegian.txt	
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
	< 戻る(B) 次へ(U)> キャンセル

[Steam]を実行にチェックが付いている事を確認し、[完了]をクリックして下さい。

🎱 Steam セットアップ		
STEAM <sup>®</sup>	Steam セットアップ ウィザードは完了しました。 Steamla、このコンピュータニインストールされました。 ウィザードを開いるコス 佐子 老押してください。	Steam を実行
	▼ Steamを実行(R)	完了
	<戻る(B) <b>完了(F)</b> キャンセル	

Steam Client のアップデートが始まります。しばらくお待ち下さい。

Steam	X
Updating Steam	
Downloading update (43,815 of 138,375 KB)	Cancel

STEAM アカウント画面が表示されます。

引き続き「3 STEAM アカウント作成」…P34 を参照し作業を行って下さい。

Steam	_ ×
STEAM	
<ul> <li>■最新ゲームをプレイ可能</li> <li>&gt; カレシャを検索</li> <li>&gt; 数値なサーバーを検索</li> <li>&gt; アップテートは日勤</li> <li>&gt; ゲームルキロフレ・ドクラチットが可能</li> <li>&gt; Steam ユーザーたけの特殊もり</li> </ul>	
新しいアカウントを作成する 既存のアカウントにログインする	
VALV <sup>E</sup> *	

3. STEAM アカウント作成

[新しいアカウントを作成する]をクリックして下さい。

※アカウントを既にお持ちの場合は[既存のアカウントにログインする]をクリックし、「4 rFactor2」…P37 を参照し作業を行って下さい。

Steam ログイン		_ ×	
STEA	M		
アカウント名			新しいアカウントを作成する
ハスワート	保存する		
ログイン			
サインインでヘルブが必要ですか			
アカウントを未登録ですか			

必要事項を入力し、[続行]ボタンをクリックしてください。

アカウントを作成 × <hr/> <hr/> <b>Phytherefore Phytherefore <b>Phytherefore <!--</b--></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b></b>	
アカウントを作成	入力
メールアドレス メールアドレスを確認してください 居住国 日本	
私はロボットではあり RECAPTCIAN プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの プライバラー・RMRMの アライ アライ アライ アライ アライ アライ アライ アライ	
統行	クリック

※[続行]ボタン押下で[noreply@steampowered.com]からメールが送られてきます。
[noreply@steampowered.com]からのメールを受け取れるようにメールフィルター等の設定を行ってください。

メールの確認を行ってください。



必要事項を入力し、[サインアップを完了]をクリックしてください。



[続行]をクリックしてください。



以上で STEAM アカウントの作成は完了です。

作成した STEAM アカウントにて STEAM にログインしてください。

Steam ログイン			$^{-}\times$
アカウント名			
パスワード・・・・・・・・・・・			
✔ パスワードを保存する			
ログイン		取り消し	
サインインでヘルプが必要ですか?	サインインできま	せん	
アカウントを未登録ですか?	新しいアカウント	の作成	
4. rFactor2 購入、インストール

ここでは例としてレーシングシミュレーションソフト rFactor2 の購入、インストール方法 を説明します。別のレーシングシミュレーションソフトも rFactor2 と同様の方法で購入、 インストールすることが出来ます。

4.1. 購入

デスクトップの Steam アイコンをダブルクリックします。



メイン画面が表示されます。



メイン画面上部にある、

[ストア]を選択し、検索エリアに「rFactor2」と入力してください。 表示されたリストから「rFactor2」を選択してください。



[カートに入れる]を選択し、購入処理を行ってください。



## 4.2. インストール

### Steam メイン画面で[ライブラリを選択]



[rFactor2]を選択し、[インストール]ボタンを押下してください。



画面の指示に従いインストール作業を行って下さい。

# 5. システム要件

# 5.1. rFactor2

# 5.1.1. 必要環境

OS	Windows 7, 8, 8.1 or 10, with latest Service Packs	
プロセッサー	2.8 GHz Intel Core 2 Duo or 3.0 GHz AMD Athlon II x2	
メモリー	4 GB RAM	
グラフィック	NVIDIA GTS 450 or AMD Radeon 5750	
DirectX	Version 9.0c	
ネットワーク	ブロードバンドインターネット接続	
ストレージ	30 GB の空容量	
サウンドカード	DirectX Compatible	

## 1.1.1. 推奨環境

OS	Windows 7, 8, 8.1 or 10, with latest Service Packs	
プロセッサー	3.0 GHz Intel i5 or 4.0 GHz AMD FX	
メモリー	8 GB RAM	
グラフィック	NVIDIA GTX 760 or AMD 7870	
DirectX	Version 11	
ネットワーク	ブロードバンドインターネット接続	
ストレージ	60 GB の空容量	
サウンドカード	DirectX Compatible	

# ACSIM (制御ソフト)

アプリケーション説明書

# 更新履歴

更新日	ACSIM バージョン	内容	
2013/7/29	1.0.0	新規作成	
2013/12/11	1.2.0	通信設定に「自動選択」追加	
2014/3/26	1.3.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Kart Racing Pro】対応	
		・モーション設定に項目追加	
		→「前後動作の倍率」	
		→「左右動作の倍率」	
		→「スライド開始角度」	
		・ゲーム設定に項目追加	
		→「サンプリング間隔」	
2014/4/1	1.3.2	plugin インストール追加	
		インストーラーの説明追加	
2014/10/31	1.4.0.0	インストーラーの変更	
2015/1/26	2.0.0.2	ACSIM2.0.0.2 に対応するよう説明更新	
2015/2/10	2.0.0.5	ACSIM2.0.0.5 に対応するよう説明更新	
2015/6/18	2.1.4.0	ACSIM2.1.4.0 に対応するよう説明更新	
2015/9/24	2.1.7.0	・「指定モーション」の廃止	
		・「車種別モーション」の追加	
2015/10/7	2.1.8.1	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2013】対応	
		→【F1 2014】対応	
		→【F1 2015】対応	
		→【DiRT Rally】対応	
		・リモートモーション設定対応	
2015/11/25	6.0.0.0	・制御基板コマンドバージョン6対応	
		・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【グランツーリスモ6】対応	

2016/2/24	6.2.2.7	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Assetto Corsa (Win10)】対応	
		・アクチュエータ設定ダイアログ変更	
		・モーション設定の項目	
		→「シート設定」	
		→「移動平均の回数」を	
		「移動平均の回数(左右G)」に変更	
		・plugin のインストール説明追加	
		・セットアップ、アップデート方法追記	
2016/3/3	6.2.2.15	・ソフトの多言語化対応	
		→インストール時に言語選択可能	
		→「日本語」「English」	
2016/4/1	6.2.2.18	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Steam 版 rFactor】対応	
		→【Steam版 rFactor2】対応	
		→【Steam版 rFactor Demo】対応	
		→ 【Steam 版 rFactor2 Demo】対応	
		・plugin のインストール更新	
		· 「Status]タブで「NG」が発生した場合の対処方法の追	
		加	
		・「セキュリティ」項目の追加	
2016/4/6	6.2.2.19	・インストーラーの更新	
		→「クリーンインストール」オプション追加	
		→「Plugin のインストール」オプション追加	
2016/4/12	6.2.2.20	・アクチュエータ設定に「トレッド」、「ホイールベー	
		ス」追加	
2016/4/15	6.2.2.22	・プレイ中のソフトを中断機能追加	
		→Soft 設定に [パスワード] [走行時間]項目追加	
2016/6/8	6.2.2.29	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【RaceRoom Racing Experience】対応	
2016/6/24	7.0.0.0	・通信方法追加	
		→TCP/IP を追加	
2016/9/27	7.0.0.9	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2016】対応	
		→【AUTOMOBILISTA】対応	

2017/1/13	7.0.2.3	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Euro Truck Simulator2(Steam)】対応	
		→【Microsoft FSX(Steam)】対応	
		→【Assetto Corsa】プラグイン不要に変更	
		$\rightarrow$ [iRacing SDK(1.10)]	
		→アップデート対応	
		→x86,x64,DX11 モード対応	
2017/1/18	7.1.0.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Live for Speed】対応	
		→【Kart racing pro (beta 15b)】対応	
2017/7/10	7.2.1.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【DiRT4】対応	
2017/7/28	7.2.1.3	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Kart Racing Pro (release2)】対応	
2017/9/27	7.2.1.4	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2017】対応	
2017/10/2	7.2.1.6	・ソフト連動設定の更新	
		→設定ファイルで指定する UDP ポート番号の変更	
		$\lceil 20777 -> 30777 \rfloor$	
		→影響するソフト	
		$\rightarrow$ F1 2010 $\sim$ F1 2017	
		$\rightarrow$ DiRT2 $\sim$ DiRT4, DiRT Rally	
		$\rightarrow$ GRID, GRID2	
2017/10/3	7.2.1.8	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【project CARS2】対応	
2017/11/14	7.2.2.3	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【グランツーリスモ SPORT】対応	
		→※GT ドライバは GT6 とは別プログラム	
		・Soft 設定、UDP 通信時の「バッファサイズ」項目追	
		加	
		→影響するソフト	
		$\rightarrow$ F1 2010 $\sim$ F1 2017	
		$\rightarrow$ DiRT2 $\sim$ DiRT4, DiRT Rally	
		$\rightarrow$ GRID, GRID2	
2018/6/6	7.4.4.7	・通信方法追加	
		→Motionnet を追加	

2019/1/23	7.6.1.2	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2018】対応	
2019/1/30	7.6.1.3	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Assetto Corsa Competizione】対応	
2019/8/30	7.6.1.4	・8 軸対応(rFactor2 only)	
		・モーション設定画面の更新	
		・対応ソフト覧に BASE の動作モード追加	
2020/1/10	8.0.0.0	・8軸正式対応バージョン(全ソフト8軸対応)	
		・「アクチュエータ設定」-「動作モード」の名称変更、	
		動作モード追加	
		→「6軸仕様」「7軸仕様」「8軸仕様」「ACSIM-	
		LITE」「ACSIM-MINI」	
2020/1/24	8.0.1.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2019】対応	
		→【DiRT Rally2.0】対応	
2020/1/29	8.0.2.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Kart racing pro (release10b)】対応	
		→【Euro Truck Simulator 2】リアスライド対応	
2020/1/31	8.0.3.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【KartKraft】対応	
2020/2/4	8.0.4.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→ 【アセットコルサ アルティメットエディション 日本語版(DMM)】	
2020/3/5	8.0.4.1	「Public API(Axis)」のバグ修正	
		→「GRAN TURISMO(Axis)」と識別される不具合修正	
2020/3/16	8.0.4.1	・誤記訂正	
		→Dirt4 hardware_setting_config.xmlの誤記訂正	
2020/4/7	8.0.5.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【AUTOMOBILISTA 2】対応	
2020/6/5	8.0.6.0	・rFactor2 プラグインの不具合修正	
		→上下動作倍率を 0(ゼロ)以外にした場合に筐体 FL 軸	
		の動作がおかしくなる現象の修正	
2020/6/10	8.0.6.1	「車種別モーション設定」が使用できない不具合の修正	
2020/9/2	8.0.7.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2020】対応	

2020/9/4	8.0.8.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Project CARS3】対応	
2020/10/23	8.0.9.1	・サーボ(Motionnet)の原点復帰処理の最適化	
		→200mm ストローク対応	
2020/10/28	8.0.9.2	・Motionnet API 不具合修正	
2020/12/17	8.0.9.3	・モーション設定画面の表示不具合修正	
2020/12/25	8.0.9.4	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【RaceRoom Racing Experience】API.ver.2.9 対応	
2021/2/18	8.0.9.5	・Motionnet 原点復帰処理のタイムアウト時間調整	
2021/3/4	8.0.10.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【GRID(2019)】対応	
2021/4/23	8.0.11.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Forza Horizon 4】対応	
2021/5/10	8.0.12.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【American Truck Simulator】対応	
		→【BeamNG.drive】対応	
2021/5/19	8.0.13.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【Forza Horizon 4(Microsoft Store Windows PC 版)】対応	
		→【Forza Motorsport 7(Microsoft Store Windows PC 版)】対応	
		→【Project CARS - Pagani Edition】対応	
2021/7/20	8.0.14.0	・対応ソフト、ソフト連動設定の更新	
		→【F1 2021】対応	

目次

1. ACS	SIM の PC へのセットアップ、アップデート 49
1.1.	インストール
1.2.	plugin のインストール
2. イン	$(\lambda ) - \lambda $ 50
2.1.	インストール開始
2.2.	ユーザーアカウント制御50
2.3.	言語選択
2.4.	セットアップウィザードの開始51
2.5.	インストール先の指定52
2.6.	既存のフォルダ
2.7.	プログラムのグループの指定53
2.8.	追加タスクの選択
2.9.	インストール準備完了54
2.10.	インストール状況
2.11.	インストール完了55
3. メイ	ンダイアログ 56
4. 現在	Eの処理状況 57
5. Soft	: 設定 58
6. デフ	'ォルトモーション設定 60
6.1.	モーション設定
7. 車種	i別モーションを使用する 61
7.1.	モーション設定
7.2.	編集
8. 設定	$\vec{z}$ [Setting $\beta \vec{z}$ ] 63
8.1.	通信設定64
8.2.	再接続
8.3.	通信設定詳細64
8.3.	1. シリアル通信64
8.3.	2. TCP/IP 通信設定64
8.3.	3. EtherCAT 通信設定65
8.3.	4. Motionnet 通信設定65
8.4.	アクチュエータ設定
8.4.	1. 6 軸仕様
8.4.	2. 7 軸仕様
8.4.	3. 8 軸仕様70

8.4.4.	ACSIM-LITE	72
8.4.5.	ACSIM-MINI	74
8.5. plu	ugin のインストール	76
8.5.1.	自動で plugin のインストールを行う	77
8.5.2.	手動で plugin のインストールを行う	
9. 処理ス	テータスの表示 [Status タブ] 79	
10. モー	ションのサポート状況 [Support Motion タブ] 82	
11. Adde	on 情報 [Addon タブ] 83	
12. モー	ション設定 84	
12.1.	車体設定	84
12.2.	シート設定	86
12.3.	車種情報	90
13. 付録	91	
13.1.	対応ソフト	91
13.2.	ソフト連動設定	95
13.3.	PowerShell	121
13.3.1.	. 起動方法	121
13.4.	セキュリティ	122

1. ACSIMのPCへのセットアップ、アップデート

シミュレータを制御するプログラム ACSIM のインストールを行います。

1.1. インストール

「2インストール」…P50 を参照し ACSIM のインストールを行って下さい。 既に ACSIM がインストールされている場合は上書きインストールが行われます。

1.2. plugin のインストール

**「8.5plugin のインストール」**…P76 を参照し plugin のインストール(上書き)を行って下さい。

ACSIM のインストールを行った場合、plugin のインストールを必ず行って下さい。バー ジョンの違う plugin では正しく動作しない可能性があります。

- 2. インストール
- 2.1. インストール開始

acsimXXXX.exe を実行します。(XXXX にはバージョン番号が入ります。)

2.2. ユーザーアカウント制御

ユーザーアカウント制御が有効になっている Windows を使用している場合には下記のダ イアログが表示されることがあります。

管理者でログインしている場合には「はいボタン」を押下して下さい。

制限ユーザーでログインしている場合には管理者のアカウント情報を入力し「はいボタ ン」を押下して下さい。

#### 管理者でログインしている場合

😵 ユーザー アカウント制御	
次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの     更を許可しますか     ?	
プログラム名: setup.exe 発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディア	
○ 詳細を表示する( <u>D</u> ) はい(Y)	
<u>これらの通知を表示するタイミングを変更</u>	<u>53</u>

#### 管理者以外でログインしている場合

🛞 ユーザー アカウント制御	
次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変 更を許可しますか?	
プログラム名: setup.exe 確認済みの発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディア	管理者情報
続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。	
	はいボタン

2.3. 言語選択

「日本語」を選択し「OKボタン」を押下して下さい。

セットア	ップに使用する言語の選択
17	インストール中に利用する言語を選んでください。
	日本語 OK キャンセル

2.4. セットアップウィザードの開始

「次ヘボタン」を押下して下さい。

授 ACSIM セットアップ	
IS ACSIME Y FYYS	ACSIM セットアップウィザードの開始 このプログラムはご使用のコンピューターへ ACSIM ver.2.0.0.2を インストールします。 続行する前に他のアプリケーションをすべて終了してください。 続行するには「次へ」、セットアップを終了するには「キャンセル」をク リックしてください。
	次へ図> キャンセル

2.5. インストール先の指定

新規インストールの場合に表示されます。 「次へボタン」を押下して下さい。

※上書きインストールの場合は「2.8 追加タスクの選択」…P53 へ進んで下さい。

引 ACSIM セットアップ	X
インストール先の指定 ACSIMのインストール先を指定してください。	
ACSIMをインストールするフォルダを指定して、「次へ」をクリックしてく	ださい。
続けるには「次へ」をクリックしてください。別のフォルダーを選択するには「参照」 ください。	をクリックして
C:#Program Files (x86)#Access#ACSIM	参照(R)
このプログラムは最低 9.3 MB のディスク空き領域を必要とします。	
< 戻る(B) 次へ(M) >	キャンセル

2.6. 既存のフォルダ

インストール先フォルダと同名のフォルダが既に存在する場合に表示されます。 「はいボタン」を押下して下さい。

※表示されない場合は「2.7 プログラムのグループの指定」…P53 へ進んで下さい。

既存のフォ	ルダー
	フォルダー
	C:¥Program Files (x86)¥Access¥ACSIM
	が既に存在します。このままこのフォルダーヘインストールします か?
	(はい(Y) いいえ(N)

2.7. プログラムのグループの指定

「次ヘボタン」を押下して下さい。



2.8. 追加タスクの選択

オプションを確認し「次ヘボタン」を押下して下さい。

オプション	内容
デスクトップ上にアイコンを作成する	チェックありでデスクトップに ACSIM の
	ショートカットを作成します。
クリーンインストール	チェックありでインストール完了後に
	ACSIM の設定が初期値に戻ります。
	既存の設定を引き継ぎたい場合はチェック
	を外して下さい。

13	ACSIM セットアップ
	追加タスクの選択 実行する追加タスクを選択してください。
	ACSIM インストール時に実行する追加タスクを選択して、「次へ」をクリックしてください。 Additional icons:
	< 戻る(E) 次へ(M) > キャンセル

## 2.9. インストール準備完了

「インストールボタン」を押下して下さい。



2.10. インストール状況

処理が完了するまでお待ち下さい。



2.11. インストール完了

オプションを確認し「完了ボタン」を押下して下さい。

オプション	内容
アプリケーションを実行する	チェックありでインストール完了後に
	「ACSIM」を実行します
plugin のインストールを実行する	チェックありでインストール完了後に
	「plugin のインストール」を実行します。
	「 <b>8.5plugin のインストール」</b> …P76 を参
	照して下さい。



※ファイアウォール等を使用している場合は「13.4 セキュリティ」…P122 を参照し、セ キュリティの設定を行って下さい。 3. メインダイアログ

タスクトレイの下記アイコンをクリックする事でメインダイアログが表示されます。



図 5 メインダイアログ

- ① 「4. 現在の処理状況」…P57 を参照
- ② 「5. Soft 設定」…P58 を参照
- ③ 「6. デフォルトモーション」…P60 を参照
- ④ 「7. 車種別モーションを使用する」…P61 を参照
- ⑤ 「8. 設定 [Setting タブ]」…P63 を参照
- ⑥ 「11. Addon 情報 [Addon タブ]」…P83 を参照
- ⑦ 「10. モーションのサポート状況 [Support Motion タブ]」…P82 を参照
- ⑧ 「9. 処理ステータスの表示 [Status タブ]」…P79 を参照

# 4. 現在の処理状況

現在の処理状況の表示を行います。

	rFacto	or			処理状	況	
<del>モーション</del> ソフト名	設定 :  Factor モーション設定	✓ Soft設定					
一車相 モーション	重別モーション設定を使用する ン名:選択してください	<b>↓</b> 編集					
Status	モーション設定 Support Motion   Addon   Setti	ne					
Status	モーション設定 Support Motion Addon Setti Operation	ns State					
Status Step 1	モーション設定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込	ins State OK					
Status Step 1 2	モーション設定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始:	ins State OK OK					
Status Step 1 2 3	モーション論定 Support Motion Addon Setti Operation 設定該込 処理開始: ホートオープン	ing State OK OK					
Status Step 1 2 3 4	モーション設定 Support Motion Addon Setti Operation 設定該込 処理開始: ボートオープン コントローラと過言開始:	ne. State OK OK OK					
Status Step 1 2 3 4 5	モーション制定 Support Motion Addon Setti Operation 設定該込 処理開始: ボートオープン ントローンに通信開始 ントローンバーラョン	Ins State OK OK OK OK S00					
Status Step 1 2 3 4 5 6	モーション設定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始は ホートオープン コントロージに動音開始 コントロージに可能し コントロージに可能し コントロージにする	ne State OK OK OK OK SSO OK					
Status Step 1 2 3 4 5 6 7	モーション設定           Support Motion         Addon         Setti           Operation         設定扱込         Setting           メリア         シリア         シリア           フトローランド         フトローランド         フトローランド           フレビーテンド         フロンパネート状況         スロシンパネート	State           OK           OK					
Status Step 1 2 3 4 5 6 7 8	モーション設定 Support Motion Addon Settis Operation 話で読む 公園開始 カトローランに創始開始 コントローラと調査開始 フロビスオポートに兄 Addon 7週間上	ing State OK OK OK OK OK OK OK					
Status Step 1 2 3 4 5 6 7 8 9	モーション設定           Support Motion Addon Setti           Operation           設定状心           シリオアン           アントロージンジョン           フレビス・ジョン           フロビスサポート状況           Addonが期化           デー・ガポリーー	ne State OK OK OK OK OK OK OK OK OK					
Status Step 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	モーション設定 Support Motion Addon Settis Operation 設定扱い カイレインフル コンドローンジン開始 コンドローンジンボート コンビンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガボート ドンジ スロンガ オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシンジ スロン オート マーシン シント ローン ジント コント コント コント コント コント コント コント コント コント コ	Re State OK OK OK SSO OK OK OK OK OK OK					

図 6 メインダイアログ

表示される文字列と	内容は以下のよ	うになっ	ています。
	1111000/11 2 00	/ · - 0 / -	<b>~</b> · <b>~ / /</b>

表示文字列	内容
	起動初期状態。
準備中	ACSIM コントローラのポートのオープン中、初期化中の状
	態。
プロセス検索中	プロセスを検索している状態。
[ソフト名]	サポートしているプロセス(ソフト)が見つかった状態。

## 5. Soft 設定

モーションデータの取得に必要なユーザー名、UDP/IP ポート番号の設定を行います。



図 7 メインダイアログ

ACCIM Control Coft@#/F1 2017)	
2-ザ-版定	ユーザー名
2-ザ-名: UDP/IP發定	ポート番号
ポート番号: 100222 ノ59ファサイズ: 2048	
サンプリング設定	バッファサイズ
サンガング間隔: 30 ms 管理設定	サンプリング問院
173月後に戻す OK キャンセル	パスワード
	走行時間

- 図 8 Soft 設定ダイアログ
- 1. ソフト名リストから設定を変更したいソフトを選択(注1)
- 2. 「Soft 設定ボタン」押下で Soft 設定ダイアログを開きます。(注2)

Soft 設定ダイアログの設定項目は以下のようになっています。

項目	内容

(注1) rFactor などのソフトを起動中は起動中のソフトしか選択できません。

<sup>(</sup>注2) Soft 設定ダイアログは設定が必要な項目のみ変更可能となります。

ユーザータ	現在プレイしているユーザー名を指定して下さい。
ユーリー石	(必要な場合のみ変更可能になります)
ポート来早	UDP/IP 通信で使用するポート番号(通常は変更しないで下さい)
ホード留ち	(必要な場合のみ変更可能になります)
バッフールノブ	UDP/IP 通信時のバッファサイズを指定します。
~ ~ ~ / / / ~	通常は初期設定のまま変更しないでください
サンプリング間隔	モーションデータを取得する間隔をミリ秒で指定して下さい。
	管理機能パスワードの指定を行います。
パフロード	管理機能を使用する場合に指定します。
	管理機能を使用しない場合には空白を指定して下さい。
	(管理機能が利用可能な場合のみ変更可能になります)
	管理機能で使用します。
	ここで指定した時間が経過するとプレイ中のソフトの走行を中断
走行時間	します。
	走行開始からソフトの中断までの時間を分単位で指定して下さい。
	ソフトの中断を行いたくない場合には0 (ゼロ)を指定して下さい。
	(管理機能パスワードが正しい場合に機能します。)
	(管理機能が利用可能な場合のみ変更可能になります)

6. デフォルトモーション設定

「車種別モーションを使用する」がチェックされていない場合に使用します。プロセス名 毎のデフォルトモーション設定に自動で切り替わります。

6.1. モーション設定

ACSIM (	Control v.6.2.2.9 rFacto	er e	-		ソフト名リスト
モーション	設定				
ソフト名	: rFactor	✓ Soft設定		r i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	
「車和	モーション設定				モーション設定ボタン
モーション	ン名:蓮択してください	- <b>→</b> 編集			
	The second second				
itatus :	t-v∃/azE Support Motion   Addon   Setti	ne			車種別モーションを使用する
Status :	Support Motion Addon Setti	ne State			車種別モーションを使用する
Status : Step 1	モーソヨノan定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込	ns State OK			車種別モーションを使用する
Status Step	モージョノaa定 Support Motion Addon Setti Operation 設定統込 処理開始	ne State OK OK			車種別モーションを使用する
Status : Step 1 2 3	モージョノ加定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始 ポートオープン	ne State OK OK OK			車種別モーションを使用する
Status : Step 1 2 3 4	セージョン教定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始。 ポートオープン コントローラと通信開始	NE State OK OK OK OK			車種別モーションを使用する
Step 1 2 3 4 5	セージョン設定 Support Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始ら ボートオープン コントロージにジョン コントロージパージョン	ne State OK OK OK S00			車種別モーションを使用する
Step 1 2 3 4 5 6	Coperation 設定該込 処理開始。 ポートオープン コントロージに通貨開始 コントロージに通貨開始 コントロージに通貨開始 コントロージに通貨開始	ne State OK OK OK OK OK OK OK			車種別モーションを使用する
Status 1 2 3 4 5 6 7	t ソヨ.48年     Support Motion Addon Setti     Speration     Skyrafiko     Auguffiko     ボーはイック     フトロージン・ジョン     コントロージン・ジョン     プロセス体条     プロセス体条     プロセス体条	Ne           State           OK           OK			車種別モーションを使用する
Status 5 5 6 7 8		State           OK			車種別モーションを使用する
Status 2 3 4 5 6 7 8 9		16 State OK OK OK OK OK OK OK OK OK			車種別モーションを使用する
Status Step 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		яс State ОК ОК ОК ОК S00 ОК ОК ОК ОК ОК ОК ОК ОК			車種別モーションを使用する

図 9 メインダイアログ



- 図 10 自動選択モーション設定ダイアログ
- 1. 「車種別モーションを使用する」のチェックを外します。
- 2. ソフト名リストから設定を変更したいソフト名を選択します。(注3)
- 3. 「モーション設定ボタン」押下でモーション設定ダイアログが開きます。(注4)
- 4. 「OK ボタン」押下で編集結果を保存しメインダイアログに戻ります。

<sup>(</sup>注3) rFactor などのソフトを起動中は起動中のソフトしか選択できません。

<sup>(</sup>注4) 設定方法は、「12. モーション設定」を参照

7. 車種別モーションを使用する

「車種別モーションを使用する」がチェックされている場合に使用します。プロセス名、 車種名で紐付されたモーション設定に自動で切り替わります。紐付されたモーション設定 が存在しない場合はプロセス名毎のデフォルトモーション設定に自動で切り替わります。

7.1. モーション設定



図 11 メインダイアログ



図 12 指定モーション設定ダイアログ

- 1. 「車種別モーションを使用する」をチェックします。
- 2. 車種別モーション名リストから設定を変更したいモーション名を選択します。(注5)
- 3. 「モーション設定ボタン」押下でモーション設定ダイアログが開きます。(注6)
- 4. 「OK ボタン」押下で編集結果を保存しメインダイアログに戻ります。

<sup>(</sup>注5) rFactor などのソフトを起動中は現在起動中のソフトしか選択できません。

<sup>(</sup>注6)設定方法は、「12. モーション設定」を参照

#### 7.2. 編集

「車種別モーションを使用する」で選択するモーション名リストの追加、削除、名称変更 を行います。



図 13 メインダイアログ



図 14 指定モーション編集ダイアログ

- 1. 「車種別モーションを使用する」をチェックします。
- 2. 「編集ボタン」押下で指定モーション編集ダイアログが開きます。
- 3. 「追加ボタン」押下で新たにモーション設定を追加します。
- 4. 「削除ボタン」押下で選択しているモーション設定の削除を行います。
- リストの Motion Name 部分に表示されているモーション名をクリックすることでモーション名の編集を行います。
- 6. 「OK ボタン」押下で編集結果を保存しメインダイアログに戻ります。

# 8. 設定 [Setting タブ]

### ACSIM コントローラの通信ポート設定を行います。



図 15 メインダイアログ

ACSIM Control Com Setting	30 24 T	
◎ <u>ラリアル</u> Setting COMポート番号:	自動検索▼	シリアル通信設定
☑ 自動検索 四回ドレス・	127 . 0 . 0 . 1	TCP/IP 通信設定
ポート番号:	60177	
Ether CAT Setting		
□ Slave数チェック √ Safeモード	0	EtherCAT 通信設定
✓ 自動検索 デバイス名		
Motionnet     Setting		
ライン番号	1	Motionnet 通信設定
Slave数チェック	0	
	OK	**>

図 16 通信設定ダイアログ

- 8.1. 通信設定
- 1. メインダイアログの「Setting タブ」を押下します。
- 2. 「通信設定ボタン」押下で通信設定ダイアログが開きます。
- 3. 通信設定ダイアログの通信設定から通信方法を選択します。(注7)
- 4. 「OK ボタン」押下で設定を終了しメインダイアログに戻ります。
- 8.2. 再接続
- 1. 「再接続ボタン」押下で現在設定されている ACSIM コントローラへ再接続を行いま す
- 8.3. 通信設定詳細
- 8.3.1. シリアル通信

項目	内容
COM ポート番号	シリアル通信用のポート番号の指定を行います。
	【自動検索】を選択で ACSIM コントローラの接続されて
	いる COM ポートの自動検知を行います。

8.3.2. TCP/IP 通信設定

項目	内容
自動検索	TCP/IP 通信用の IP アドレス、ポート番号を自動検知する場
	合にチェックを付けてください。
IP アドレス	TCP/IP 通信用の IP アドレスの指定を行います。
	【自動検索】にチェックが付いていない場合に使用します。
ポート番号	TCP/IP 通信用のポート番号の指定を行います。
	【自動検索】にチェックが付いていない場合に使用します。

<sup>(</sup>注7)使用可能な通信方法のみ選択可能です。使用できない通信方法は選択不可状態となります。

## 8.3.3. EtherCAT 通信設定

項目	内容
Slave 数チェック	接続されるアクチュエータの数の指定を行います。
	指定数と違う場合には通信エラーとします。
Safe モード	アクチュエータにアラームが発生時の動作の指定を行います。
	チェックありの場合、アラーム発生で全てのアクチュエータを
	停止します。
	チェックなしの場合、アラームが発生しているアクチュエータ
	のみ停止します。
自動検索	EtherCAT 通信に使用するデバイスを自動検知する場合にチ
	ェックを付けてください。
デバイス名	EtherCAT 通信用のデバイス名の指定を行います。
	【自動検索】にチェックが付いていない場合に使用します。

## 8.3.4. Motionnet 通信設定

項目	内容
ライン番号	Motionnet 通信ラインのライン番号の指定を行います。
	Motionnet センターボードユニットのライン番号になります。
Slave 数チェック	接続されるアクチュエータの数の指定を行います。
	指定数と違う場合には通信エラーとします。

## 8.4. アクチュエータ設定

#### 8.4.1. 6 軸仕様



図 17 アクチュエータ設定

項目	内容
動作モード	動作モードの選択を行います。
動作モート	動作モードによりアクチュエータの制御方法が変わります。
最大ストローク	アクチュエータの最大移動量の設定を行います。
中心	アクチュエータを稼働させる中止位置の設定を行います。
軸NO	アクチュエータの軸設定を行います。
Effort	タイヤロック時などにアクチュエータを振動させる場合に使用し
Enect	ます。

項目	内容
車体 FL	車体、左前のアクチュエータ
車体 FR	車体、右前のアクチュエータ
車体 RL	車体、左後のアクチュエータ
車体 RR	車体、右後のアクチュエータ
フロントトレッド	車体 FL、車体 FR アクチュエータ間の距離
リアトレッド	車体 RL、車体 RR アクチュエータ間の距離
ホイールベース	横から見た車体 FL、車体 RL アクチュエータ間の距離
シート L	シート、左のアクチュエータ
シート R	シート、右のアクチュエータ
Effect Data1	エフェクト時間
Effect Data2	エフェクトふり幅

#### 8.4.2. 7 軸仕様



図 18 アクチュエータ設定

項目	内容
動作モード	動作モードの選択を行います。
動作モート	動作モードによりアクチュエータの制御方法が変わります。
最大ストローク	アクチュエータの最大移動量の設定を行います。
中心	アクチュエータを稼働させる中止位置の設定を行います。
軸NO	アクチュエータの軸設定を行います。
Reverse	アクチュエータの動作方向を逆にします。
Effort	タイヤロック時などにアクチュエータを振動させる場合に使用し
Enect	ます。

項目	内容
車体 FL	車体、左前のアクチュエータ
車体 FR	車体、右前のアクチュエータ
車体 RL	車体、左後のアクチュエータ
車体 RR	車体、右後のアクチュエータ
フロントトレッド	車体 FL、車体 FR アクチュエータ間の距離
リアトレッド	車体 RL、車体 RR アクチュエータ間の距離
ホイールベース	横から見た車体 FL、車体 RL アクチュエータ間の距離
シート L	シート、左のアクチュエータ
シート R	シート、右のアクチュエータ
シート C	シート、後の回転用アクチュエータ
シート F	シート、前の回転用アクチュエータ
Effect Data1	エフェクト時間
Effect Data2	エフェクトふり幅

#### 8.4.3. 8 軸仕様



図 19 アクチュエータ設定

項目	内容
動作モード	動作モードの選択を行います。
動作モート	動作モードによりアクチュエータの制御方法が変わります。
最大ストローク	アクチュエータの最大移動量の設定を行います。
中心	アクチュエータを稼働させる中止位置の設定を行います。
軸NO	アクチュエータの軸設定を行います。
Reverse	アクチュエータの動作方向を逆にします。
Effort	タイヤロック時などにアクチュエータを振動させる場合に使用し
Enect	ます。

項目	内容
車体 FL	車体、左前のアクチュエータ
車体 FR	車体、右前のアクチュエータ
車体 RL	車体、左後のアクチュエータ
車体 RR	車体、右後のアクチュエータ
フロントトレッド	車体 FL、車体 FR アクチュエータ間の距離
リアトレッド	車体 RL、車体 RR アクチュエータ間の距離
ホイールベース	横から見た車体 FL、車体 RL アクチュエータ間の距離
シート L	シート、左のアクチュエータ
シート R	シート、右のアクチュエータ
車体 F	車体ベース前方のアクチュエータ
車体 R	車体ベース後方のアクチュエータ
Effect Data1	エフェクト時間
Effect Data2	エフェクトふり幅

#### 8.4.4. ACSIM-LITE



図 20 アクチュエータ設定

項目	内容
動作モード	動作モードの選択を行います。
	動作モードによりアクチュエータの制御方法が変わります。
最大ストローク	アクチュエータの最大移動量の設定を行います。
中心	アクチュエータを稼働させる中止位置の設定を行います。
軸NO	アクチュエータの軸設定を行います。
Reverse	アクチュエータの動作方向を逆にします。
Effect	タイヤロック時などにアクチュエータを振動させる場合に使用し
	ます。
項目	内容
--------------	------------------------------
車体 FL	車体、左前のアクチュエータ
車体 FR	車体、右前のアクチュエータ
車体 RL	車体、左後のアクチュエータ
車体 RR	車体、右後のアクチュエータ
車体 FC	車体、前中心のアクチュエータ
車体 RC	車体、後中心のアクチュエータ
フロントトレッド	車体 FL、車体 FR アクチュエータ間の距離
リアトレッド	車体 RL、車体 RR アクチュエータ間の距離
ホイールベース	横から見た車体 FL、車体 RL アクチュエータ間の距離
シート C	シート、後の回転用アクチュエータ
Effect Data1	エフェクト時間
Effect Data2	エフェクトふり幅

### 8.4.5. ACSIM-MINI



図 21 アクチュエータ設定

項目	内容
動作エード	動作モードの選択を行います。
動作モート	動作モードによりアクチュエータの制御方法が変わります。
最大ストローク	アクチュエータの最大移動量の設定を行います。
中心	アクチュエータを稼働させる中止位置の設定を行います。
軸NO	アクチュエータの軸設定を行います。
Effect	タイヤロック時などにアクチュエータを振動させる場合に使用し
Enect	ます。

項目	内容
シート L	シート、左のアクチュエータ
シート R	シート、右のアクチュエータ
Effect Data1	エフェクト時間
Effect Data2	エフェクトふり幅

8.5. plugin のインストール

plugin のインストールを行います。

rFactor などには ACSIM 用 plugin をインストールする必要があります。

インストール作業時にユーザーアカウント制御が有効になっている Windows の場合に、 下記のようなダイアログが表示されることがあります。

管理者でログインしている場合には「はいボタン」を押下して下さい。

制限ユーザーでログインしている場合には管理者のアカウント情報を入力し「はいボタ ン」を押下して下さい。

### 管理者でログインしている場合

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	けいボタン
⑦ 次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変 更を許可しますか?	
プログラム名: setup.exe 発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディア	
◆ 詳細を表示する( <u>D</u> )      はい(Y)      しいいえ(N)	
<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>	

### 管理者以外でログインしている場合

0	ユーザー アカウント制御	×
	次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの 更を許可しますか?	変
	プログラム名: setup.exe 確認済みの発行元: <b>不明</b> ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディア	
続行	するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[はい]をクリックしてください。	
ľ		
(♥) 詳	細を表示する( <u>D</u> ) はい(Y) 「 いいえ(!	<u>v)</u>

8.5.1. 自動で plugin のインストールを行う

各ソフトへの plugin のインストールを自動で行います。

Acsim Control (PluginCopy)	880	×
ーPluginをインストールするソフト	Steam	ソフト選択エリア
<ul> <li>Factor</li> <li>rFactor2 [Old Version]</li> <li>rFactor2 [build788 or more] (32bit)</li> <li>rFactor2 [build798 or more] (64bit)</li> </ul>	<ul> <li>rFacotr(Steam)</li> <li>rFacotr Demo(Steam)</li> <li>rFacotr2(Steam) (32bit)</li> <li>rFacotr2(Steam) (64bit)</li> </ul>	
⊘ Kart Racing Pro	<ul> <li>rFacotr2 Demo(Steam) (32bit)</li> <li>rFacotr2 Demo(Steam) (64bit)</li> <li>GTR2(Steam)</li> <li>Assetto Corsa(Steam)</li> </ul>	参照ボタン
ソフトがインストールされているディレクトリ C.¥Program Files (x86)¥rFactor Pluginディレクトリ	参照	
<u>.</u>		実行ボタン

- 図 22 PluginCopy ダイアログ
- plugin インストール
- 1. メインダイアログの「Setting タブ」を押下します。
- 2. 「plugin インストールボタン」を押下します。
- 3. PluginCopy ダイアログが表示されます。
- 「ソフト選択エリア」からソフトを選択します。選択したソフトがデフォルトディレクトリにインストールされている場合には自動でフォルダが設定されるので、6の操作を行って下さい。
- 5. 「参照ボタン」押下で 4 で選択したソフトのインストールされているディレクトリを 選択します。
- 6. 「実行ボタン」を押下します。

※フォルダのアクセス権限が正しく設定されておらず、plugin のコピーが正しく行えない 場合があります。その場合は「**8.5.2 手動で plugin のインストールを行う」**…P78 で plugin のインストールを行って下さい。 8.5.2. 手動で plugin のインストールを行う

各ソフトへの plugin のインストールを手動で行います。

通常は「**8.5.1 自動で plugin のインストールを行う」**…P77 で plugin のインストールを行って下さい。

AcSIM Control (PluginCopy)		
Pluginをインストールするソフト	Steam	
Factor	○ rFacotr(Steam)	
○ rFactor2 [Old Version]	⊚ rFacotr Demo(Steam)	
○ rFactor2 [build798 or more] (32bit)	○ rFacotr2(Steam) (32bit)	
○ rFacotr2 [build798 or more] (64bit)	─ rFacotr2(Steam) (64bit)	
🔿 Kart Racing Pro	⊚ rFacotr2 Demo(Steam) (32bit)	
	○ rFacotr2 Demo(Steam) (64bit)	nlugin フォルダボタン
	◯ GTR2(Steam)	
	Assetto Corsa(Steam)	
ソフトがインストールされているディレクトリ		
C#Program Files (v86)WrEactor	<b>*</b> R2	
	35.24	
PluginTruthu	をおうわル 事行	

- 図 23 PluginCopy ダイアログ
- plugin インストール
- 1. メインダイアログの「Setting タブ」を押下します。
- 2. 「plugin インストールボタン」を押下します。
- 3. PluginCopy ダイアログが表示されます。
- 4. 「plugin フォルダボタン」を押下します。
- 5. pluginの入ったフォルダが表示されます。
- 6. 「13.2 ソフト連動設定」…P95 に従い plugin のコピーを行って下さい。

9. 処理ステータスの表示 [Status タブ]

現在の処理ステータスの確認を行います。

-ション部	rFacto 蝊	or			_	Status タブ
7卜名:	rFactor	▼ Softig:	定			
	モーション設定					
-	別エーション 読合を使用する					
」単種別	かけモーンヨノ訳 定を1史用する					
ーション	名:選択してください	編集				
	T					
	and a low of 1 and 1 and 1 and 1 and 1					
	thyapate					
	t-Valate					
itus s	Coort Motion Addon Setti	ne				
itus S	upport Motion Addon Setti	ne				
itus s	opport Motion   Addon   Setti Operation	ne				
itus S Step	モーン目上的定 opport Motion Addon Setti Operation 設定該込	ne State OK				
itus sa Step L	モーン目力会変 opport Motion Addon Setti Operation 設定該込 処理開始	ne State OK OK				
itus s Step L 2 3	モージョンをJCE opport Motion Addon Setti Operation 設定読込 処理開始。 ポートオープン	ne State OK OK OK				
itus Si Step L 2 3	モージョンをJE Operation 設定扱込 処理開始 ポートオープン コントローラン測定開始	ne State OK OK OK				
itus S Step L 2 3 4	モージョンをの定 Opport Motion Addon Setti Operation 設定構成と 处理開始会 ホートオープン コントローラどの創作開始台 コントローランド・ジョン	ne State OK OK OK S00				
itus S Step L 2 3 4 5 5	t-ソリノネルを opport Motion Addon Setti Operation 数定係込 処理開始 ボトトオープン コントローラン試合開始 コントローラン(デジョン フロセス検索	ne State OK OK OK OK S00 OK				
itus S Step L 2 3 4 5 5 5 7	モータJ.adxE Opport Motion Addon Setti 数定該込 处理開始 オートオープン コントローランド通信開始 コントローランド通信開始 コントローランド通信開始 コントローランドの第4	OK OK OK OK OK OK				
itus Sa Step L 2 3 4 5 5 5 7 8	モージョノルロル Coperation 対応はな込 処理開始。 オートオープン コントローラとご前信開始 コントローランドプラン コントローランドが プロセン技術ート代え イロセンドポート代え	ne State OK OK OK S00 OK OK				
tus S	モージョス成定 (Addon Setti (Addon Setti (Addo	Ne State OK OK OK OK OK OK OK				
tus sa tep		ne State OK OK OK OK OK OK OK OK				

図 24 メインダイアログ

メインダイアログの「Status タブ」押下で現在の処理ステータスを表示します。

Step	Operation	内容
		設定ファイルの読み込み、Addon の読み込みが
1	設定読み込み	正常に終わっていれば「OK」が表示される。
		異常が発生した場合は「NG」が表示される。
		処理スレッドが正常に開始されていれば「OK」
2	処理開始	が表示される。
		異常が発生した場合は「NG」が表示される。

表示される内容は以下のようになっています。

		設定されたポートのオープンに成功した場合
		異堂が発生した場合け「NG」が表示される
		「NG」が表示される場合
		●ACSIM コントローラが PC に正しく接続さ
		れているか確認して下さい。
		度 ON にして動作するか確認して下さい。
3	ポートオープン	● [8 設定 [Setting タブ]   …P63 を参照し、
		ACSIM コントローラの COM ポート番号の指
		定を確認して下さい。
		$\bigcirc ACSIM コントローラと PC を繋いでいる$
		USB ケーブルの PC 側の USB ポートを変更し
		動作するか確認して下さい
		インストールされているか確認して下さい
		ACSIM コントローラとの通信に成功した場合
		異党が発生」た場合は「NG」が表示される
		■ACSIM コントローラが PC に正しく接続さ
		カイいるか確認して下さい
		$ \Delta CSIM コントローラの雪酒をOFF に1 再$
4	コントローラと通信開始	反 ON に し C 動作 9 る が 唯 応 し C + さ v 。
		$ \bullet$ 10. 設定 [Setting $ > $ ] $= 103$ 老参照じ、 ACSIM コントローラの COM ポート来号の指
		USR ケーブルの PC 側の USR ポートを亦可し
		あ作するか確認して下さい
		■ACSIM コントローラの VCP Driver が正しく
		インストールされているか確認して下さい
		ACSIM コントローラのバージョン悟起が丰子
5	コントローラバージョン	さわます
		C 4 V A Y 0

		サポートしているプロセス(ソフト)が見つか
6	プロセス検索	った場合は「OK」が表示される。
		検索中の場合は「検索中」が表示される。
		サポートしているプロセス(ソフト)の場合は
		「OK」が表示される。
		サポート外のプロセス(ソフト)の場合は「NG」
7	プロセスサポート状況	が表示される。
		「NG」が表示される場合、
		●「13.2 ソフト連動設定」…P95 を参照し設定
		を行ってください。
		アドオンの初期化、プロセス内のユーザーの検
		索に成功した場合「OK」が表示される。
0		異常が発生した場合は「NG」が表示される。
0	Addon 初期化	「NG」が表示される場合、
		●「5. Soft 設定」…P58 を参照し、ユーザー名
		を確認して下さい。
		プロセス(ソフト)からのデータ取得が正常に
		終了した場合「OK」が表示される。
0	ゴーカ町但	異常が発生した場合は「NG」が表示される。
9	ノーグ取得	「NG」が表示される場合、
		●「13.2 ソフト連動設定」…P95 を参照し設定
		を行ってください。
		モーション設定が正常に行われた場合「OK」が
10	モーション設定	表示される。
		異常が発生した場合は「NG」が表示される。
		ACSIM コントローラへのデータ送信が正常に
11	コントローラヘデータ送信	終了した場合「OK」が表示される。
		異常が発生した場合は「NG」が表示される。

10. モーションのサポート状況 [Support Motion タブ]

検索したプロセス(ソフト)のモーションのサポート状況の表示を行います。



図 25 メインダイアログ

メインダイアログの「Support Motion タブ」 押下で検索したプロセスのモーションのサポ ート状況を表示します。

|--|

Place	Motion	内容
		モーション設定の[車体設定] -[動作モード]-[重力
車体	重力加速度	加速度]が動作可能な場合「〇」が表示される。
		動作不可の場合「×」が表示される。
		モーション設定の[車体設定] –[動作モード]–[ロー
車体	ロール・ピッチ	ル・ピッチ]が動作可能な場合「〇」が表示される。
		動作不可の場合「×」が表示される。
		モーション設定の[シート設定] -[動作モード]-[リ
34.1	リアスライド量のみ	アスライド量のみ]が動作可能な場合「〇」が表示さ
5-r	(回転)	れる。
		動作不可の場合「×」が表示される。
		シートの前後動画が
シート	前後	動作可能な場合「〇」が表示される。
		動作不可の場合「×」が表示される。

# 11. Addon 情報 [Addon タブ]

## 読み込まれている Addon の情報の表示を行います。

ACSIM Control v.6.2.2.7	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
rFactor モーション設定	Addon タブ
ソフト名: Factor ▼ Soft設定 モーション設定	
□ 車種別モーション設定を使用する モーション名:違択してください 編集	
モーション設定	
Addon Name Version Description	
Racing 6.0.0.9 Racing(Racing SDK 1.03)	
pCARS 6.0.0.9 pCARS(Shared Memory v3-v5)	
GTR2 6.0.0.9 GTR2(v.1.0.0.0,v.1.1.0.0,Steam(Plu	
Race07/GTR Ev 6.0.0.9 Race07/GTR Evolution(v.1.2.1.10)	
Common MMAP 6.0.0.9 rFactor (Plugin), rFactor 2(Plugin), Kar	
ASSELLO CUISIA 0.0.0 ASSELLO COISA(DYTHON)	
GRAN TURISMO 6.0.0.9 GRAN TURISMO	
F1 20XX/DIRTX/ 6.0.0.9 F1 20XX(2010,2011,2012,2013,2014	
< Þ	

図 26 メインダイアログ

「Addon タブ」	押下で読み込	んだ Addon	の情報を表示	します。
------------	--------	----------	--------	------

項目	内容
Addon Name	アドオン名称
Version	アドオンのバージョン情報
Description	アドオンの説明

## 12. モーション設定

車体、シートそれぞれのモーション設定を行います。

12.1. 車体設定

IM Control モーション設定(rFactor	2)						>
車体設定		シート設定				BASE設定	車体動作モード
動作モード: 重力加速度	×	動作モード: リアスライド	$\checkmark$			動作モード: リアフロントスライ	
アウチュエータ移動速度	125	シートL、R アウチュエータ移動速度	250	シートC、F アクチュエータ移動速度	125	Front アクチュエータ移動速度	Rear アカチュエ … Aist 新い事 座
アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	車体アクチュエータ設定
アクチュエータ滅速度	1500	アクチュエータ滅速度	1500	アクチュエータ滅速度	1500	アクチュエータ滅速度	707ュエータ滅速度 1500 707ュエータ滅速度 1500
移動半均の回数	2	移動平均の回数(左右G)		回転動作の倍率(FRONT)		フロント戻し量	
左右動作の倍率	5.0	前後動作の倍率	65	回転動作の倍率(REAR)	6.5	7021台由幅	車体動作設定
	1.0	左右動作の倍率	0.0	スライド開始角度	0.01	オーバー強調フロント除数	オーバー強調リア除数
	0.5		0.0		2.01	フロントスライド倍率	3.00     1.00       オーバー強調信率     66.00
●17191						リアスライド倍率	車両回転(フロント動作)倍率
ソフト 名:		車種名:		現在の情報	稷		
		初其	明値に戻す	OK	キャンセル		

図 27 モーション設定ダイアログ

車体動作モードは以下のようになっています。

動作モード	内容		
動作させない	車体を動作させない。		
番力加油度	重力加速度により車体を動作させる。		
里刀加速度	車体の前後動作、左右動作を重力加速度により行います。		
	ロール、ピッチにより車体を動作させる。		
ロール、ピッチ	車体の前後動作、左右動作をロール、ピッチにより行い		
	ます。		

車体アクチュエータ設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
アクチュエータの移動速度	アクチュエータを移動させる速度。
アクチュエータの加速度	アクチュエータが加速方向に動作する場合の加速度。
アクチュエータの減速度	アクチュエータが減速方向に動作する場合の減速度。

車体動作設定は以下のようになっています。

動作設定	内容		
移動亚均の同数	ここで指定された回数分、プロセスから取得したデータ		
初期十号の回数	を平均して ACSIM コントローラへ送信する。		
前後動作の倍率	前後動作の倍率を指定します。		
左右動作の倍率	左右動作の倍率を指定します。		
上下動作の倍率	上下動作の倍率を指定します。		
	タイヤロック時のエフェクトの ON,OFF を指定します。		
エフェクト	チェックあり:ON		
	チェックなし:OFF		

動作モード	動作に影響する軸
6 軸仕様	車体 FL、車体 FR、車体 RL、車体 RR
7 軸仕様	車体 FL、車体 FR、車体 RL、車体 RR
8 軸仕様	車体 FL、車体 FR、車体 RL、車体 RR
ACSIM-LITE	車体 FL、車体 FR、車体 RL、車体 RR、車体 FC、車体 RC
ACSIM-MINI	該当軸なし

### 12.2. シート設定

ACSIM Control モーション設定(rFactor2)				×
車体設定	シート設定	7	BASE設定	― シート動作モード
動作モード: 重力加速度	< 動作モード: リアスライド √		動作モード: リアフロントスライド	
アクチュエータ移動速度 12 アクチュエータ加速度 15( アクチュエータ加速度 15(	5 シートL R アウチュエータ移動速度 250 アウチュエータ加速度 1500	<ul> <li>シートC、F</li> <li>アクテュエータ移動速度</li> <li>125</li> <li>アクチュエータ加速度</li> <li>1500</li> </ul>	Front アクチュエー9移動速度 125 アクチュエー9加速度 150	Rear アクテュエータ45前近度 アクテュエータ45前近度 アクテュエータ56前近度 125 1500
150 移動平均の回数	00 アウチュエータ滅速度 1500	アクチュエータ滅速度 1500	アウチシェータ滅速度 150	PDF±II-Q滅速度 0 ■ 1500
前後動作の倍率 5.1	移動平均の回数(左右G)	回転動作の倍率(FRONT) 1.0		シートC、F
左右動作の倍率	B)使動作の倍率 6.5 左右動作の倍率	回転動TPD/18年(REAR) 6.5 スライド開始角度	ノロント目田報6	アクチュエータ設定
上下動作の倍率 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	5 3.5	2.01	5.00	カーパー強調倍率     1.00       カーパー強調倍率     66.00
** 56 68 40 シートL、I	۔۔۔۔۔ ۲	現在の情報	リアスライド 倍率	シート動作設定
アクチュエータ	設定	OK キャンセル		

図 28 モーション設定ダイアログ

シート用アクチュエータの種類

種類	内容
シート L	シート、左のアクチュエータ
シート R	シート、右のアクチュエータ
シート C	シート、後の回転用アクチュエータ
シート F	シート、前の回転用アクチュエータ

シート動作モードは以下のようになっています。

動作モード	内容
動作させない	シートを動作させない。
リアスライド	リアスライド量によりシートを動作させる。

シートL、Rアクチュエータ設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
アクチュエータの移動速度	アクチュエータを移動させる速度。
アクチュエータの加速度	アクチュエータが加速方向に動作する場合の加速度。
アクチュエータの減速度	アクチュエータが減速方向に動作する場合の減速度。

シートC、Fアクチュエータ設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
アクチュエータの移動速度	アクチュエータを移動させる速度。
アクチュエータの加速度	アクチュエータが加速方向に動作する場合の加速度。
アクチュエータの減速度	アクチュエータが減速方向に動作する場合の減速度。

シート動作設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
	ここで指定された回数分、プロセスから取得したデータ
移動平均の回数(左右 G)	を平均して ACSIM コントローラへ送信する。
	この設定は左右Gのみに適用されます。
	ここで指定された倍率分、プロセスから取得したシート
前後動作の倍率	前後動作のデータを倍にして ACSIM コントローラへ送
	信する。
	ここで指定された倍率分、プロセスから取得したシート
左右動作の倍率	左右動作のデータを倍にして ACSIM コントローラへ送
	信する。
	ここで指定された倍率分、プロセスから取得したシート
回転動作の倍率(REAR)	のリア回転動作のデータを倍にして ACSIM コントロー
	ラへ送信する。
	ここで指定された倍率分、プロセスから取得したシート
回転動作の倍率(FRONT)	のフロント回転動作のデータを倍にしてマイコンへ送信
	する。
スライド開始角度	回転動作を始める角度を指定します。

動作モード	動作に影響する軸
6軸仕様	シート L、シート R
7 軸仕様	シート L、シート R、シート C、シート F
8軸仕様	$ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array} \end{array} $
	BASE 動作モードが「リアスライド」の場合:車体 F、車体 R
ACSIM-LITE	シートC
ACSIM-MINI	$ \begin{array}{c} \begin{array}{c} \begin{array}{c} \end{array} \end{array} $

## BASE 設定

BASE 動作モード					×
	-K. UP754K		BASE設定 動作モード・ リアフロントコライド	1	
3017 C 1		2	South Content of the second se	0	4
BASE Front	- 具移動速度 ● 250	アクチュエータ移動速度 125	Pront アクチュエータ移動速度 125	Rear アクチュエータ移動速度 125	
アクチュエータ設定	- 外加速度	<u>アウチュエータ加速度</u> 1500	アクチュエータ加速度 1500	アクチュエータ加速度 1500	
1300	今版迷医 1500	アクテュエータ減速度 1500	70721-94萬港市 1500	アクナュエータ高速度 1500	
BASE Rear	)回款(左右G) 10	回転動作の倍率(FRONT)	フロント戻し量 40	リア戻し量 35	Ī
アクチュエータ設定	0倍率 6.5	回転動作の倍率(REAR) 6.5	フロント自由幅 100	リア自由幅 100	
上下動作の倍率 0.5	作の倍率 3.5	2.01	オーパー強調フロント除款 5.00	オーバー強調リア除数	
אלוכוע			4.00 リアスライド倍率	■ 66.00 車両回転(フロント動作) 倍率	
BASE 動作設定	:	現在の情報	4.00	1.00	
	初期値に戻す	OK キャンセル			

図 29 モーション設定ダイアログ

BASE 用アクチュエータの種類

種類	内容
Front	BASE 前のアクチュエータ
Rear	BASE 後ろのアクチュエータ

シート動作モードは以下のようになっています。

動作モード	内容
動作させない	シートを動作させない。
リアスライド	リアスライド量によりシートを動作させる。
リアフロントスライド	オーバーステア、アンダーステアで動作させます。

BASE Front アクチュエータ設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
アクチュエータの移動速度	アクチュエータを移動させる速度。
アクチュエータの加速度	アクチュエータが加速方向に動作する場合の加速度。
アクチュエータの減速度	アクチュエータが減速方向に動作する場合の減速度。

BASE Rear アクチュエータ設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
アクチュエータの移動速度	アクチュエータを移動させる速度。
アクチュエータの加速度	アクチュエータが加速方向に動作する場合の加速度。
アクチュエータの減速度	アクチュエータが減速方向に動作する場合の減速度。

## シート動作設定は以下のようになっています。

動作設定	内容
フロント戻し量	BASE Front アクチュエータの戻し動作に使用
フロント自由幅	BASE Front アクチュエータの自由幅
リア戻し量	BASE Rear アクチュエータの戻し動作に使用
リア自由幅	BASE Rear アクチュエータの自由幅
オーバー強調フロント除数	オーバーステア判定に使用
オーバー強調リア除数	オーバーステア判定に使用
フロントスライド倍率	BASE Front アクチュエータの動作設定
リアスライド倍率	BASE Rear アクチュエータの動作設定
オーバー強調倍率	オーバーステア判定に使用
車両回転(フロント動作)倍	車両回転時の動作倍率
率	

動作モード	動作に影響する軸
6 軸仕様	該当なし
7 軸仕様	該当なし
8 軸仕様	車体 F、車体 R
ACSIM-LITE	該当なし
ACSIM-MINI	該当なし

## 12.3. 車種情報

体設定		シート設定				BASE設定			
動作モード: 重力加速度	~	動作モード: リアスライド	~			動作モード: リアフロントスライ	~ ۴		
ウチュエータ移動速度	125	シートL、R アクチュエータ移動速度	250	シートC、F アクチュエータ移動速度	125	Front アウチュエータ移動速度	125	Rear アウチュエータ移動速度	125
ウチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500	アクチュエータ加速度	1500
クチュエータ滅速度	1500	アクチュエータ滅速度	1500	アクチュエータ減速度	1500	アクチュエータ減速度	1500	アクチュエータ滅速度	1500
多動平均の回数 ● 1後動作の倍志	2	移動平均の回数(左右G)		回転動作の倍率(FRONT)		フロント戻し量		リア戻し量	
	5.0	前後動作の倍率	10	回転動作の倍率(REAR)	1.0	フロント自由幅	40		35
「右動作の倍率	1.0	左右動作の倍率	6.5	スライド開始角度	6.5	オーパー強調プロント除数	-10	車種情	報
- 下動作の倍率	0.5		3.5		2.01	フロントスライド倍率	5.00	オーバー強調倍率	1.00
ビコフェクト						リアスライド倍率	4.00	■ 再回転(フロント動作)倍率	66.00
重情報 ソフト:名:	~	車種名:		現在の情報	ŧ		4.00	•	1.00
		27月第	明確に戻す	OK	キャンヤル	1			

図 30 モーション設定ダイアログ

「7. 車種別モーションを使用する」…P61 でモーション設定を行った場合に有効になる。

設定	内容
いつトタ	車種別でモーションを自動切り替えする場合の「ソフト
ノノト名	名」を指定する。
古话々	車種別でモーションを自動切り替えする場合の「車種名」
単梩名	を指定する。
	「現在の情報ボタン」押下で、現在起動しているソフト
現在の情報ボタン	内で車種選択をしている場合に「ソフト名」「車種名」を
	自動で取得し、それぞれの項目へセットする。

13. 付録

13.1. 対応ソフト

	対応モーション						
いつトタ	車体		シート		BASE		ソフト
///石	重力	ロール・	リアス	盖体	リアフロン	リアス	(注)
	加速度	ピッチ	ライド	則俊	トスライド	ライド	(注0)
rFactor	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
rFactor2	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	必要
iRacing	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	
Kart Racing Pro	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	心画
(release10b)	$\bigcirc$	U	$\bigcirc$	$\bigcirc$			少女
Live for Speed	0	0	0	0	×	0	必要

対応ソフトと対応モーションの一覧

(注8) 「13.2 ソフト連動設定」を参照

[STEAM] 対応ソフト

	対応モーション				ソフト		
リフトタ	Ī	車体	シー	· ト	BASI	Ξ	シント
//『石	重力	ロール・	リアス	前後	リアフロン	リアス	設定
	加速度	ピッチ	ライド	則夜	トスライド	ライド	(在9)
rFactor	$\bigcirc$	0	0	0	×	$\bigcirc$	必要
rFactor Demo	0	0	0	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
rFactor 2	0	0	0	0	0	0	必要
rFactor 2 Demo	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
Project C.A.R.S	0	0	0	0	×	$\bigcirc$	必要
Project CARS 2	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	×	$\bigcirc$	必要
Project CARS 3	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
Project CARS	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\cap$	$\cap$	~	$\bigcirc$	心亜
- Pagani Edition		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	^	$\bigcirc$	心女
RACE07	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	×	×	必要
RaceRoom Racing	$\cap$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	
Experience		0	$\cup$	$\bigcirc$	~	$\bigcirc$	
GTR2	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
Assetto Corsa	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	
Assetto Corsa	$\cap$	$\bigcirc$	$\cap$	$\cap$	×	$\bigcirc$	
Competizione						$\bigcirc$	
F1 2010	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	×	$\bigcirc$	必要
F1 2011	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2012	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2013	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2014	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2015	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2016	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
F1 2017	0	0	0	0	×	0	必要
F1 2018	0	0	0	0	×	0	必要
F1 2019	$\bigcirc$	0	0	0	×	0	必要
F1 2020	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	×	0	必要

(注9) 「13.2 ソフト連動設定」を参照

F1 2021	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
DiRT2	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
DiRT3	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	0	×	0	必要
DiRT4	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
DiRT Rally	0	0	0	0	×	0	必要
DiRT Rally 2.0	0	0	0	0	×	0	必要
GRID	0	0	0	0	×	0	必要
GRID2	0	0	0	0	×	0	必要
GRID(2019)	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要
AUTOMOBILISTA	0	0	0	0	×	0	必要
AUTOMOBILISTA 2	0	0	0	0	×	0	必要
Euro Truck Simulator 2	0	0	0	0	×	0	必要
Microsoft FSX	$\bigcirc$	0	0	0	×	0	必要
Kart Racing Pro (release10b)	0	0	0	0	×	0	必要
KartKraft	0	0	0	0	×	0	必要
Forza Horizon 4	0	0	0	0	×	$\bigcirc$	必要
American Truck Simulator	$\bigcirc$	0	0	0	×	0	必要
BeamNG.drive	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	必要

## [DMM GAMES] 対応ソフト

	対応モーション						ソフト
ソフトタ	車体		シート		BASE		ノノド 歌史
	重力	ロール・	リアス	前体	リアフロン	リアス	<del>敢定</del> (注10)
	加速度	ピッチ	ライド	則夜	トスライド	ライド	(111)
アセットコルサ アルティメットエディ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	~	$\bigcirc$	
ション 日本語版	$\bigcirc$	$\bigcirc$	U	U	^	$\bigcirc$	

# [Microsoft Store Windows PC 版]対応ソフト

	対応モーション						いっし
いつし々	車体		シート		BASE		ノノド 乳空
///石	重力	ロール・	リアス	盐体	リアフロン	リアス	<b>武</b> 定 (注11)
	加速度	ピッチ	ライド	則夜	トスライド	ライド	(注11)
Forza Horizon 4	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	0	必要
Forza Motorsport 7	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	0	必要

<sup>(</sup>注10) 「13.2 ソフト連動設定」を参照

<sup>(</sup>注11) 「13.2 ソフト連動設定」を参照

### 13.2. ソフト連動設定

モーションデータを取得するために、ソフト側の設定が必要になる場合があります。設定 が必要なソフトの設定方法を記述します。

rFactor、rFactor (STEAM)、rFactor Demo (STEAM)
 plugin の導入が必要になります。
 rFactor をインストールしたディレクトリの [Plugins] ディレクトリに
 【acsim\_pin\_rf1.dll】をコピーして下さい。
 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

## • rFacotr2(Old Version)

plugin の導入が必要になります。 rFactor2 をインストールしたディレクトリの [Plugins] ディレクトリに 【acsim\_pin\_rf2.dll】をコピーして下さい。 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

rFacotr2(build 798 以上)、rFactor 2(STEAM)、rFactor 2 Demo (STEAM)
 plugin の導入が必要になります。
 32bit 版と 64bit 版の 2 種類の Plugin の導入が必要になります。
 <u>•[32bit 版]</u>
 rFactor2 をインストールしたディレクトリの [Bin32/Plugins] ディレクトリに
 【acsim\_pin\_rf2.dll】をコピーして下さい。

<u>·[64bit 版]</u> rFactor2 をインストールしたディレクトリの[Bin64/Plugins]ディレクトリに 【acsim\_pin\_rf2\_x64.dll】をコピーして下さい。 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

### • RACE07

設定ファイルの変更が必要になります。 STEAM をインストールしたディレクトリの [ドキュメント]/SimBin/Race 07/UserData/[ユーザー名]/[ユーザー名].plr(注12) を開き下記の ように変更して下さい。

Write Shared Memory="0"  $\downarrow$ 

Write Shared Memory="1"

## • GTR2 STEAM

plugin の導入が必要になります。

STEAM をインストールしたディレクトリの

[SteamApps/common/GTR 2 -FIA GT Racing Game/]に[Plugins]ディレクトリを作成し、 作成した[Plugins]ディレクトリに【acsim\_pin\_rf1.dll】をコピーして下さい。 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

<sup>(</sup>注12) ソフトを一度起動すると作成されます。

## • Project C.A.R.S

ProjectC.A.R.S の設定変更が必要になります。

ProjectC.A.R.S を起動したメインダイアログにあるメニューの、

[Help&Options]→[Visuals]→[HARDWARE]→[Use Shared Memory]を ON に変更し て下さい。

※ProjectCARS のバージョンアップの際 OFF に戻る事があるので注意して下さい。 設定項目の場所も ProjectCARS のバージョンアップで変更になる可能性があります。

## • Project CARS2

ProjectCARS2 の設定変更が必要になります。 ProjectCARS2 を起動したメインダイアログにあるメニューの、 [システム]→[共有メモリを使用]を「PROJECT CARS 1」 に変更して下さい。

## • Project CARS3

ProjectCARS3の設定変更が必要になります。

ProjectCARS3 を起動しメニューの、

[設定]-[システム]-[共有メモリを使用]を「PROJECT CARS 1」または「PROJECT CARS 2」 に変更して下さい。

	ビジュアル	オーディオ	1(7;	オーマンス	<i>システ</i> ム	
共有メモ	りを使用		(	PROJEC	T CARS 2	>
W₽ <del>E</del> -F			٢	7	7	>
<i>いのプロト</i> .	コルバージョン		٢	PROJEC	T CARS 1	>
デフォルト	に戻す					

## • Project CARS - Pagani Edition

Project CARS - Pagani Edition の設定変更が必要になります。

Project CARS - Pagani Edition を起動しメニューの、

[Option&Help]-[Visuals]-[HARDWARE]-[Use Shared Memory]を「Yes」に変更 して下さい。

Project CARS <sup>™</sup> - Pagani Edition			
< in VISUALS		(Less)	Buy Project CARS Game Of T
VISUAL FX	PERFORMA	INCE	HARDWARE
Use Shared Memory Jitter Tweak	Yes <b>4</b> ) 4.0		Video Calibration
	1 He		

#### Assetto Corsa

plugin の導入が必要になります。 AssettoCorsa をインストールしたディレクトリの[apps/python/]に【msACSIM】ディ レクトリを作成し、作成したディレクトリ[apps/python/msACSIM/]に【msACSIM.py】 をヨピーして下さい。 「8.5plugin のインストール| …P76 を参照

#### • F1 2010

F1 2010の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2010 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/FormulaOne/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注13)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/>

<motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

(注13) ソフトを一度起動すると作成されます。

F1 2011の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

## ・F1 2011 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/FormulaOne2011/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注14)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/> <motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

#### • F1 2012

F1 2012の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2012 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/FormulaOne2012/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注15)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

 $\downarrow$ 

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/>

<motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注14) ソフトを一度起動すると作成されます。

<sup>(</sup>注15) ソフトを一度起動すると作成されます。

F1 2013の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

## ・F1 2013 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/FormulaOne2013/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注16)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/> <motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

#### • F1 2014

F1 2014の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2014 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/FormulaOne2014/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注17)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

 $\downarrow$ 

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/>

<motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注16) ソフトを一度起動すると作成されます。

<sup>(</sup>注17) ソフトを一度起動すると作成されます。

F1 2015の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2015 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/F1 2015/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注18)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion>

<dbox enabled="true" /> <udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" /> </motion>

 $\downarrow$ 

<motion>

<dbox enabled="false" /> <udp enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" /> <udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" /> <udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" /> <udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" /> </motion>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

(注18) ソフトを一度起動すると作成されます。

F1 2016の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2016 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/F1 2016/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注19)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion>

<dbox enabled="true" /> <udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" /> </motion>

 $\downarrow$ 

<motion>

<dbox enabled="false" />
<udp enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" />
<udp enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" />
</motion>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

(注19) ソフトを一度起動すると作成されます。

F1 2017の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・F1 2017 の設定ファイルを変更
 マイドキュメントの[My Games/F1 2017/hardwaresettings/]にある
 【hardware\_settings\_config.xml】(注20)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion>

<dbox enabled="true" /> <udp enabled="false" broadcast="false" ip="127.0.0.1" port="20777" sendRate="20" /> </motion>

↓

<dbox enabled="false" /> <udp enabled="true" broadcast="false" ip="127.0.0.1" port="30777" sendRate="60" />

</motion>

<motion>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。

「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注20) ソフトを一度起動すると作成されます。

「ゲームオプション」-「設定」-「テレメトリ設定」の項目を下記のように設定して ください。

項目	值
UDP テレメトリー	オン
UDP IP アドレス	127.0.0.1
UDP ポート	30777
UDP 送信速度	60Hz
UDP フォーマット	「レガシー」推奨
	「レガシー」or「2018」

テレストリー設定	
D-BOX	く〉オン
Fanatec LED	く〉オン
SLI Pro LED	〈ゝオフ
UDPテレメトリー	く〉オン
UDPブロードキャスト・モード	<> x7
UDP IPアドレス	127.0.0.1
UDPボート	< > 30777
UDP送信速度	< > 60Hz
UDPフォーマット	〈 〉 レガシー

「ホーム」-「ゲームオプション」-「設定」-「テレメトリ設定」の項目を下記のよ うに設定してください。

項目	值
UDP テレメトリー	オン
UDP IP アドレス	127.0.0.1
UDP ポート	30777
UDP 送信速度	60Hz
UDP フォーマット	「レガシー」推奨
	「レガシー」or「2018」or「2019」

テレメトリー設定	
D-BOX	<b>↓</b> ▶ オン
Fanatec LED	∢⊳ オン
SLI Pro LED	∢▶ オフ
UDPテレメトリー	<b>↓</b> オン
 UDPブロードキャスト・モード	<b>∢</b> ▶ オフ
UDP IPアドレス	127.0.0.1
UDPポート	30777
UDP送信速度	<b>♦</b> ▶ 60Hz
UDPフォーマット	<b>∢</b> ▶ レガシー
あなたのテレメトリ	∢▶ 制限

「ホーム」-「ゲームオプション」-「設定」-「テレメトリ設定」の項目を下記のよ うに設定してください。

項目	值
UDP テレメトリー	オン
UDP IP アドレス	127.0.0.1
UDP ポート	20777
UDP 送信速度	60Hz
UDP フォーマット	「レガシー」推奨
	「レガシー」or「2018」or「2019」or「2020」

テレストリー設定	
D-BOX	<> オン
Fanatec LED	<> オン
SLI Pro LED	く <b>&gt;</b> オフ
SLI Pro LEDの明るさ	<> 127
UDPテレメトリー	<b>く</b> ≥ オン
UDPブロードキャスト・モード	< <b>&gt;</b> オフ
UDP IPアドレス	127.0.0.1
UDPポート	20777
UDP送信速度	<> 60Hz
UDPフォーマット	<>> 2020

「ホーム」-「ゲームオプション」-「設定」-「テレメトリ設定」の項目を下記のよ うに設定してください。

項目	值
UDP テレメトリー	オン
UDP IP アドレス	127.0.0.1
UDP ポート	20777
UDP 送信速度	60Hz
UDP フォーマット	「2021」推奨
	「レガシー」or「2018」or
	「2019」 or 「2020」 or 「2021」

/一設定 F5 F6		
	く <b>〉</b> オフ	
LED	<b>く</b> >オン	
ED	<b>く&gt;</b> オフ	
EDの明るさ	<> <b>——</b>	127
メトリー	<b>く</b> >オン	
ードキャスト・モード	<b>く&gt;</b> オフ	
<b>ドレス</b>	🖍 127.0.0.1	
· ト	🖋 20777	
速度	<b>&lt; &gt;</b> 60hz	
ーマット	<> 2021	
)テレメトリー	<b>&lt;&gt;</b> 制限	
	Jー設定 F5 F6 LED ED EDの明るさ メトリー コードキャスト・モード 7ドレス -ト i速度 マット Dテレメトリー	ノー酸定       F5       F6         LED       く>オン         ED       <>オフ         EDの明るさ       <>         ×トリー       <>オン         ードキャスト・モード       <>オフ         パレス       … * 127.00.1         -ト       … * 20777         該速度       <> 60hz         ・ーマット       <> 2021         シテレメトリー       <> 制限
#### • DiRT2

DiRT2の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・DiRT2の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/DiRT2/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注21)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/> <motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

#### • DiRT3

DiRT3の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・DiRT3 の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/DiRT3/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注22)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

 $\downarrow$ 

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/>

<motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注21) ソフトを一度起動すると作成されます。

<sup>(</sup>注22) ソフトを一度起動すると作成されます。

#### • DiRT4

DiRT4の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・DiRT4の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/DiRT4/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注23)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion\_platform>

<dbox enabled="true" />

<udp enabled="false" extradata="0" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" />

<custom\_udp enabled="false" filename="packet\_data.xml" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" />

</motion\_platform>

```
\downarrow
```

<motion\_platform>

<dbox enabled="false" />

<udp enabled="true" extradata="1" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" /> <custom\_udp enabled="false" filename="packet\_data.xml" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" />

<fanatec enabled="true" pedalVibrationScale="1.0" wheelVibrationScale="1.0" ledTrueForGearsFalseForSpeed="true" />

</motion\_platform>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。

「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

(注23) ソフトを一度起動すると作成されます。

#### • DiRT Rally

DiRT Rallyの設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・DiRT Rally の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/DiRT Rally/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注24)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion\_platform>

<dbox enabled="true" />

<udp enabled="false" extradata="0" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" />

<fanatec enabled="true" pedalVibrationScale="1.0" wheelVibrationScale="1.0" ledTrueForGearsFalseForSpeed="true" />

</motion\_platform>

 $\downarrow$ 

<motion\_platform>

<dbox enabled="false" />

<udp enabled="true" extradata="1" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" />

<fanatec enabled="true" pedalVibrationScale="1.0" wheelVibrationScale="1.0" ledTrueForGearsFalseForSpeed="true" />

</motion\_platform>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注24) ソフトを一度起動すると作成されます。

### • DiRT Rally 2.0

DiRT Rallyの設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・DiRT Rally の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/DiRT Rally 2.0/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注25)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion\_platform>

<dbox enabled="true" />

<udp enabled="false" extradata="0" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" />

<custom\_udp enabled="false" filename="packet\_data.xml" ip="127.0.0.1"
port="20777" delay="1" />

<fanatec enabled="true" pedalVibrationScale="1.0" wheelVibrationScale="1.0" ledTrueForGearsFalseForSpeed="true" />

</motion\_platform>

 $\downarrow$ 

<motion\_platform>

<dbox enabled="false" />

<udp enabled="true" extradata="1" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" />

<custom\_udp enabled="false" filename="packet\_data.xml" ip="127.0.0.1"
port="20777" delay="1" />

<fanatec enabled="true" pedalVibrationScale="1.0" wheelVibrationScale="1.0" ledTrueForGearsFalseForSpeed="true" /> </motion\_platform>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注25) ソフトを一度起動すると作成されます。

#### • GRID

GRID の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・GRID の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[Codemasters/GRID/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注26)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion enabled="false" ip="127.0.0.1" port="20777" delay="1" extradata="0"/> <motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

#### • GRID2

GRID2の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

・GRID2の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/GRID 2/hardwaresettings/]にある 【hardware\_settings\_config.xml】(注27)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

 $\downarrow$ 

<motion enabled="true" ip="dbox" port="20777" delay="1" extradata="0"/>

<motion enabled="true" ip="127.0.0.1" port="30777" delay="1" extradata="1"/>

<u>・ポート番号の指定</u> 上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注26) ソフトを一度起動すると作成されます。

<sup>(</sup>注27) ソフトを一度起動すると作成されます。

## • GRID(2019)

GRID(2019)の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

### ・GRID(2019)の設定ファイルを変更

マイドキュメントの[My Games/ GRID (2019)/hardwaresettings/]にある

【hardware\_settings\_config.xml】(注28)ファイルを開き下記のように変更して下さい。

<motion\_platform> <dbox enabled="true"/> <udp enabled="false" delay="1" port="20777" ip="127.0.0.1" extradata="0"/> ↓

<motion\_platform>

<dbox enabled="true"/>

<udp enabled="true" delay="1" port="20777" ip="127.0.0.1" extradata="1"/>

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【20777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

<sup>(</sup>注28) ソフトを一度起動すると作成されます。

# • Kart Racing Pro(release10b)

plugin の導入が必要になります。

Kart Racing Pro をインストールしたディレクトリの[Plugins]ディレクトリに 【acsim\_pin\_krp\_x64.dll】をコピーし、名称を【acsim\_pin\_krp\_x64.dlo】に変更して下さ い。

「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

# • AUTOMOBILISTA

plugin の導入が必要になります。 AUTOMOBILISTA をインストールしたディレクトリの[Plugins]ディレクトリに 【acsim\_pin\_rf1.dll】をコピーして下さい。

「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

# • AUTOMOBILISTA 2

「OPTIONS」-「SYSTEM」の項目を下記のように設定してください。

項目	值	
SHARED MEMORY	Project CARS 1	



# • Euro Truck Simulator 2

plugin の導入が必要になります。 32bit 版と 64bit 版の 2 種類の Plugin の導入が必要になります。 <u>•[32bit 版]</u> Euro Truck Simulator2 をインストールしたディレクトリの[bin/win\_x86/Plugins]デ ィレクトリに【acsim\_pin\_uts2.dll】をコピーして下さい。

・[64bit 版]

Euro Truck Simulator2 をインストールしたディレクトリの[bin/win\_x64/Plugins]デ ィレクトリに【acsim\_pin\_uts2\_x64.dll】をコピーして下さい。 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

#### • Microsoft FSX

sim connect のインストールが必要になります。

Microsoft FSX をインストールしたディレクトリの [SDK/Core Utilities Kit/SimConnect SDK/lib]ディレクトリにあるインストーラー【SimConnect.msi】を実行して SimConnect のインストールを行ってください。

Microsoft FSX(Steam)の標準インストールディレクトリは下記になります。 [C:¥ Program Files (x86) /Steam/steamapps/common/FSX]

## • Live for Speed

Live for Speed の設定ファイルの変更、ポート番号の指定が必要になります。

### ・Live for Speed の設定ファイルを変更

Live for Speed のインストールディレクトリにある【cfg.txt】(注29)ファイルを開き下 記のように変更して下さい。

OutSim Mode 1 OutSim Delay 1 OutSim IP 127.0.0.1 OutSim Port 20888 OutSim ID 0

# ・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【20888】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

# • KartKraft

[SETTINGS]-[ゲーム]-[TELEMETRY]の設定を下記のように設定してください。

項目	值
UDP OUTPUT	ON
PORT	5000



<sup>(</sup>注29) ソフトを一度起動すると作成されます。

#### • Forza Horizon 4

「ForzaHorizon4」を起動し[Esc]キー押下で表示されるメニューにて、 [設定]-[画面表示とゲームプレイ]の設定を下記のように設定してください。

項目	值
データ出力	オン
データ出力 IP アドレス	127.0.0.1
データ送信 IP ポート	30777

<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	コプレイ
コックピット ドリフト カメラ	オフ 🕨
HORIZON プロモ アイコン	<ul> <li>オン</li> </ul>
コックピット ドリフト カメラの感度	50 J
コックピット ドリフト カメラの表示速度	25
コックピット ドリフト カメラの範囲	<b>———</b> 100
画面 (セーフ フレーム横)	- 8
画面 (セーフ フレーム縦)	37
画面の非アクティブ マウス カーソルを非表示にする	<ul><li>オン</li></ul>
レンズ効果	<ul><li>オン</li></ul>
オンライン フリー走行のリワインド	クラシック 🕨
データ出力	<ul> <li>オン</li> </ul>
データー出力 IP アドレス	127.0.0.1
データ送信 IP ボート	30777

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。

「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

※Microsoft Store Windows PC 版の場合

PowerShell にて下記コマンドを発行してください。(ループバックアドレスへのアクセス を許可します) PowerShell の起動方法は「13.3 PowerShell」…P121 を参照してください。

CheckNetIsolation LoopbackExempt -a -n="microsoft.sunrisebasegame\_8wekyb3d8bbwe"



### • Forza Motorsport 7

「Forza Motorsport7」を起動し[Esc]キー押下で表示されるメニューにて、 [オプション]ー[HUD]の設定を下記のように設定してください。

項目	值
データアウト	オン
データアウト IP アドレス	127.0.0.1
データアウト IP ポート	30777
データ出力パケットフォーマット	SLED

カテゴリー	選択肢	
ゴースト	ライバルのみ	
リワインド メッセージ	オン	
レース テクニック		
ドリフト スコア表示	<b>オ</b> 7	
コースに関する注意		
ビット合流警告	オン	
ピット メッセージとウェイポイント	オン	
近接矢印		
コース制限	わ	
コース制限スタイル	リポン	
データ ፖሳት		
データアウトPアドレス	127.0.0.1	
データアウトPポート	30777	
データ出力パケットフォーマット	SLED	

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。

「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。

※Microsoft Store Windows PC 版の場合

PowerShell にて下記コマンドを発行してください。(ループバックアドレスへのアクセス を許可します) PowerShell の起動方法は「13.3 PowerShell」…P121 を参照してください。

CheckNetIsolation LoopbackExempt -a -n="microsoft.apollobasegame\_8wekyb3d8bbwe"



## • American Truck Simulator

plugin の導入が必要になります。

32bit 版と 64bit 版の 2 種類の Plugin の導入が必要になります。

・[32bit 版]

American Truck Simulator をインストールしたディレクトリの[bin/win\_x86/Plugins] ディレクトリに【acsim\_pin\_uts2.dll】をコピーして下さい。

・[64bit 版]

American Truck Simulator をインストールしたディレクトリの[bin/win\_x64/Plugins] ディレクトリに【acsim\_pin\_uts2\_x64.dll】をコピーして下さい。 「8.5plugin のインストール」…P76 を参照

※コピーする dll は Euro Truck Simulator2 と共通となります。

# BeamNG.drive

[Esc]キー押下で表示されるメニューにて、

[オプション]-[その他]の設定を下記のように設定してください。

項目	值
モーションシミュレータが有効です	チェックを付ける
IP	127.0.0.1
Port	30777

<b>ロ</b> グラフィック	127.0.0.1	37773	
🖃 ユーザーインターフェース	高パフォーマンス	プランを強制	
文 <sub>A</sub> 言語	モーションシミュレ	-9	
<ul> <li>オーディオ</li> </ul>	モーションシミュ	レータが有効です	
🔹 コントロール	IP	Port	
🚔 ゲームプレイ	127.0.0.1	30111	
■ カメラ	更新レート	•	100
その他	加速スムージング	:	
	x		40
	~		

・ポート番号の指定

上記の設定後、設定でポート番号に【30777】を指定して下さい。 「5. Soft 設定」…P58 を参照して下さい。 13.3. PowerShell

13.3.1. 起動方法

スタートメニューを右クリックし、「Windows PowerShell(管理者)」をクリックしてくだ さい。

77 -711 L-188 Aburn		
アノリと微能(F)		
モビリティ センター(B)		
電源オプション(O)		
イベント ビューアー(V)		
システム(Y)		
デバイス マネージャー(M)		
ネットワーク接続(W)		
ディスクの管理(K)		
コンピューターの管理(G)		
Windows PowerShell(I)	②クリック	
Windows PowerShell (管理者)(A)		
タスク マネージャー(T)		
設定(N)		
エクスプローラー(E)	①右クリック	
検索(S)		
ファイル名を指定して実行(R)		
シャットダウンまたはサインアウト(U)		
デスクトップ(D)		
	ー へ <i>恒 候</i> 4× A <u>8:26</u> 2021/05/2	1

ユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合「はい」をクリックしてください。



13.4. セキュリティ

各プログラムがデフォルトで下記のプロトコル、ポートを使用します。

セキュリティソフト、ルーター等でファイアウォールを使用されている場合、下記の通信 が通過できるように設定して下さい。設定方法に関しては、セキュリティソフト、ルーター 等の取扱い説明書を参照して下さい。

制御プログラム(必須)

プログラム	内容	プロトコル	ポート
ACSIM.exe	制御ソフト	UDP	20777、30777

オプションに付属するプログラム

プログラム	内容	プロトコル	ポート
RMSServer.exe	リモートサーバー	ТСР	49999
RMSClient.exe	リモートクライアント	ТСР	49999
AccessSimDriver.exe	GT 用ドライバ	UDP	33339、33340